

〈特集「受動表現」「アスペクト」「モダリティ」「ヴォイスとその周辺」他〉

### ブルシャスキー語フンザ方言：

特集補遺データ「受動表現」「アスペクト」「モダリティ」「ヴォイスとその周辺」「所有・存在表現」「他動性」「連用修飾複文」「情報構造と名詞述語文」「情報構造の諸要素」「否定、形容詞と連体修飾複文」

#### Hunza Burushaski:

‘Passive Expression’, ‘Aspect’, ‘Modality’, ‘Voice and related expressions’, ‘Expressions of possession and existence’, ‘Transitivity’, ‘Complex sentences of adverbial modification’, ‘Information structure and nominal predicate sentences’, ‘Markers of information structure’, and ‘Negation, adjectives, and complex sentences of adnominal modification’

吉岡 乾

Noboru Yoshioka

国立民族学博物館／総合研究大学院大学  
National Museum of Ethnology / Graduate University for Advanced Studies

**要旨：**本稿は特集補遺「受動表現」「アスペクト」「モダリティ」「ヴォイスとその周辺」「所有・存在表現」「他動性」「連用修飾複文」「情報構造と名詞述語文」「情報構造の諸要素」「否定、形容詞と連体修飾複文」(『語学研究所論集』第 14–23 号, 2009–2018, 東京外国語大学) に寄与するものである。

**Abstract:** This report contributes to the special cross-linguistic study on ‘Passive expression’, ‘Aspect’, ‘Modality’, ‘Voice and related expressions’, ‘Expressions of possession and existence’, ‘Transitivity’, ‘Complex sentences of adverbial modification’, ‘Information structure and nominal predicate sentences’, ‘Markers of information structure’ and ‘Negation, adjectives, and complex sentences of adnominal modification’ (Journal of the Institute of Language Research 14–23, 2009–2018, Tokyo University of Foreign Studies).

**DOI:** <https://doi.org/10.15026/0002000382>

**キーワード：**ブルシャスキー語, 言語類型論, 言語間対照

**Keywords:** Burushaski, linguistic typology, contrastive linguistics

## 1. はじめに

ブルシャスキー語は、地勢的にカラコラム山脈やヒンドークシ山脈に属する、パキスタン北部ギルギット・バルティスタン州のフンザ谷、ナゲル谷、ヤスィン谷などで 10 万人以上のブルシヨ人を中心として話されている系統的孤立語である。音素は次のとおりである：/a, e, i, o, u, p, ph [pʰ], b, t [t̪], th [tʰ], d [d̪], t̪ [t̪], th̪ [t̪ʰ], d̪ [d̪], k, kh [kʰ], g [g], q, qh [qʰ], c [t̪s̪], ch [t̪ʰs̪], č [t̪e̪], čh [t̪e̪ʰ], j [d̪z̪], ç [t̪s̪], çh [t̪ʰs̪], j̄ [d̪z̪], s, z, š [ç], š [ç̪], y, h [h̪], m, n, ŋ, r [r], l, w, y [j], ȳ [ɟ̪]/。高いか高くないかの弁別的な二段階ピッチアクセントがあり、唯一母音にアクセントが置かれる単短音節語以外では高アクセントの置かれた母音に鋭アクセント記号を付して  $\acute{V}$  とした。基本語順は SOV, AN で、人称や TAM による分裂能格を持っている。



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス (CC-BY) 下に提供します。  
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

調査はブルシャスキー語で行い、適宜ウルドゥー語と英語とを併用した。調査票には語研特集のウルドゥー語データ（萩田 2009, 2010, 2011, 萬宮 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2018, 2020）を主に用い、面談調査でブルシャスキー語に訳してもらったかたちで引き出したものである。協力者は E 氏（カリマバード町出身、1976 年生まれ）、K 氏（ハイデラバード村出身、1986 年生まれ）、A 氏（カリマバード町出身、1985 年生まれ）の 3 名である。「受動表現」「アスペクト」「モダリティ」は主に E 氏によって表現されたものである。氏が急逝したため、「ヴォイスとその周辺」以降は K 氏によっている。更に判断の怪しい文などに関して、追加の意見や判断を必要とした場合に A 氏の助力を仰いだ。それぞれの文の和訳は、できるだけ逐語訳的にして構造を読み取り易くした。

パキスタンの国語でもあるウルドゥー語からブルシャスキー語への近年の影響は大きく、しかもウルドゥー語のデータを基盤に調査をしたので、元の調査票にはなく、ウルドゥー語データの中で追加されている文についても、南アジア的な特性を考えるための対照データとして、関心のない方には雑音となってしまうとも考えたが、できるだけ掲載することとした。そのため、そもそもの調査票よりも若干ではあるが文例が多くなっている。

幾つかの言い換え候補が出て来た表現に関しては、候補が一単語同士であればスラッシュのみで区切り、複数単語の候補も含む場合には対立する表現に誤解がないように、{ } での囲いも付けて示すこととした。AB/CD なら「ABD」か「ACD」（B か C かの違い）、A {B/CD} E なら「ABE」か「ACDE」（B か CD かの違い）、AB/CD/E なら「ABD」か「ABE」か「ACD」か「ACE」（B か C かの違いと、D か E かの違いと）という意味である。

この研究は JSPS 科研費の助成を受けている（課題番号：15H05380, 23H00631）。

## 2. 「受動表現」（語学研究所論集 第 14 号）

1-1 A は B に叩かれた。

- (1) a. *bége alí ichárkanimi* / *idéli*  
*bég-e alí i-chárkan-m-i* i-dél-m-i  
 PN-ERG PN 3SG.HM:I-叩く-NPRS-3SG.HM 3SG.HM:I-打つ-NPRS-3SG.HM  
 ベーグがアリを叩いた。
- b. *alie bégcum čhoṭ ši*  
*alí-e bég-c-m čhót ši-m-i*  
 PN-ERG PN-ADE-ABL OMTp:叩き 食べる:HX.SG.OBJ-NPRS-3SG.HM  
 アリはベーグから叩かれた。（lit. アリはベーグから殴打を食らった。）

ブルシャスキー語には形態統語的な受動がないので、(1a)のように行為者を主語、被動者（patient）を目的語とした能動文で言うことになる。*ichárkanimi* や *idéli* といった動詞の人称接頭辞は被動者に一致し、人称接尾辞は主語に一致する。(1a)の場合は接頭辞がアリに、接尾辞がベーグに一致している。

この 1-1 の文意であれば、*čhoṭ ši* 「殴打を食う」という成句があるので、(1b)のように叩かれた者を主語とする作文も可能である。

1-2 A は B に足を踏まれた。

- (2) a. *bége alie iriñ(ulo)* *idéli*  
*bég-e alí-e i-riñ-ul-e* i-dél-m-i  
 PN-ERG PN-GEN 3SG.HM:I-手-LOC-GEN 3SG.HM:I-打つ-NPRS-3SG.HM  
 ベーグがアリの手を叩いた。

- b. *alie yuúŋtis óosimi, bége yuúŋŋisaŋe.*  
*alí-e i-uŋŋis óos-m-i bég-e i-uŋŋis-aŋ-e*  
 PN-ERG 3SG.HM:I-足 置く -NPRS-3SG.HM PN-GEN 3SG.HM:I-足-INS-GEN  
 ベーグの足にアリが足を置いた。

状況的に想像が付かずにウルドゥー語から直訳したのか、「踏む」という表現が巧く出て来ず(2b)が出て来たため、文意を「手を叩かれた」と変えて調査をした結果が(2a)である。(1a)と同様に能動文になっている。処格//*-ul-e//*が付くか否かは、手を叩こうとして手を叩いたなら処格なし(絶対格)、アリを叩こうとして、その結果叩いた場所が手であったなら処格あり：cf. (206).

1-3 AはBに財布を盗まれた。

- (3) *bége alie pars yaiki chúmi.*  
*bég-e alí-e párs yaiki chú-m-i*  
 PN-ERG PN-GEN 財布 窃盗 取り去る-NPRS-3SG.HM  
 ベーグがアリの財布を盗んだ。

1-4 昨日の夜、私は赤ん坊に泣かれた。それでちっとも眠れなかった。

- (4) *sabuúr jáa íi héréume hurúŋŋimi. teiŋŋaŋe je*  
*sabuúr jáa i-i hér-č-m-e hurúŋŋ-m-i teiŋŋ-aŋ-e jé*  
 昨日 私:GEN 3SG.HM:I-息子 泣く -IPFV-ADJVLZ-GEN 座る-NPRS-3SG.HM そう-INS-GEN 私  
*gučháyas ayáamanam.*  
*gučhá-as a-a-ŋman-a-m*  
 寝る-INF NEG-1SG:III-なる-1SG-NPRS  
 昨日私の息子が泣き続けていた。そのため、私は寝られなかった。

1-5 新しいビルが(Aによって)建てられた。

- (5) *thoŋ makáanan dumánilá.*  
*thoŋ makáan-an d-man+bilá-Ø*  
 新しい 家屋-INDF.SG TEL-なる+COP:3SG.Y-PRS  
 新しい家が建った。

もしくは「Aが建てた」という他動表現をする。

1-6 カナダではフランス語が話されている。

- (6) *pakistánulo urdúu yaričáan.*  
*paakistán-ul-e urdúu yar-č+báan-Ø*  
 PN-LOC-GEN ウルドゥー語 鳴る-IPFV+COP:3PL.H-PRS  
 パキスタンではウルドゥー語を話している。

多くの場合、非人称構文は三人称複数で作られる。但し、話者によって、あるいは事象内容によっては、三人称単数で表現されることもある。

1-7 財布が (A に) 盗まれた.

- (7) *pars yaiki maními.*  
*párs yaiki man-m-i*  
 財布 窃盗 なる-NPRS-3SG.Y  
 財布が盗まれた.

*yaiki chí-/@-i-*「盗む」に対して, *yaiki man-*「盗まれる, 盗みに遭う」という複合自動詞がある. 文としては能動文.

1-8 壁に絵が掛けられている.

- (8) *bálce photo díchikinum / délum bilá.*  
*bal-c-e photo d-i-chikín-m d-i-l-m bilá-Ø*  
 壁-ADE-GEN 写真 TEL-3SG.X:I-懸ける-ADJVLZ TEL-3SG.X:II-打つ-ADJVLZ COP:3SG.Y-PRS  
 壁に写真が懸けられて/付けられてある.

完了分詞が受動的な意味になる. 歴史的接触の経緯を考えると, 英語の過去分詞+コンピュータによる受動構文からの影響とは考え難い. 完了分詞ではなく, 接続分詞を用いる方言もあるとのこと.

1-9 A は B に / から愛されている.

- (9) *alíe káa bége šul éčái.*  
*alí-e káat beg-e šúl i-t-č+bái-Ø*  
 PN-GEN 共に PN-ERG 愛 3SG.Y:II-する-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 アリはベークが愛している.

1-10 A は B に / から「...」と言われた.

- (10) *alíar sabuúr bége sénimike un šúaan apáa.*  
*alí-e sabuúr beg-e šén-m-i=ke ún šúa-an a-báa-Ø*  
 PN-DAT 昨日 PN-ERG 言う-NPRS-3SG.HM=CONJ 君 良い-INDF.SG NEG-COP:2SG-PRS  
 昨日アリにベークは「お前は良くない」と言った.

1-10-a A さんは B さんに呼ばれて, 今 B さんの部屋に行っています.

1-10-b B さんが A さんを読んで, A さんは今 B さんの部屋に行っています.

- (11) *bége qáu étáte, alí inée háale*  
*bég-e qáu i-t+bái-aṭ-e alí iné-e ha-al-e*  
 PN-ERG 呼び声 3SG.Y:II-する+COP:3SG.HM-INS-GEN PN その:H-GEN 家-LOC-GEN  
*bái.*  
*bái-Ø*  
 COP:3SG.HM-PRS  
 ベークが読んで, アリはその者の家に居る.

自然な言いかたでは, 1-10-a と 1-10-b との違いは出せない.

### 3. 「アスペクト」(語学研究所論集 第15号)

2-1 ~さん(固有名詞)は/あの方は もう来た.

- (12) *in muú díimi.*  
*ín muú díi-m-i*  
 あれ:H 今 来る:PFV.3SG.HM-NPRS-3SG.HM  
 彼はもう来た.

2-2 ~さん(固有名詞)は/あの方は もう来ている.

- (13) *in muú díibái.*  
*ín muú díi+bái-Ø*  
 あれ:H 今 来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-PRS  
 彼はもう来た.

2-3 ~さん(固有名詞)は/あの方は まだ来ていない.

- (14) *in muú(to) qháa atíibái.*  
*ín muú(-to) qháas a-díi+bái-Ø*  
 あれ:H 今(-丁度) まで NEG-来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-PRS  
 彼は今も来ていない.

2-4 ~さん(固有名詞)は/あの方は まだ来ない.

- (15) *in darím ačúćái.*  
*ín dar-m a-jú-č+bái-Ø*  
 あれ:H まだ-ADJVLZ NEG-来る-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 彼はまだ来ない.

2-5 ~さん(固有名詞)は/あの方は もう(すぐ)来る.

- (16) a. *in muú díya.*  
*ín muú díi-Ø-i*  
 あれ:H 今 来る:PFV.3SG.HM-PRS-3SG.HM  
 彼は今来ようとしている.
- b. *in muú júćái.*  
*ín muú jú-č+bái-Ø*  
 あれ:H 今 来る-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 彼は今来つつある.
- c. *in muú júas bái.*  
*ín muú jú-as bái-Ø*  
 あれ:H 今 来る-INF COP:3SG.HM-PRS  
 彼は今来るところだ.

(16a)に見られる将然相は，時制に関わらず同形になる．ブルシヤスキー語には進行相の表現がなく，(16b)の現在形で現在進行の意味も表せる．(16c)の不定詞とコピュラによる表現は，ブルシヤスキー語の不定詞が未完了分詞のような働きを持っていることと呼応している．

2-6 あ！ ～さんが来た！

- (17) *léei<sup>1</sup>, ahmád (saaháp) díibái!*  
*léei ahmád saaháb díi+bái-Ø*  
 INTJ:HM.OBJ PN さん 来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-PRS  
 おい、アフマド（さん）が来たぞ。

2-7 昨日～さんが来たよ。

- (18) a. *yar gunc ahmád díibám.*  
*yár gunc ahmád díi+bái-m*  
 前 日 PN 来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-NPRS  
 ー昨日アフマドが来ていた。  
 b. *yar gunc ahmád díimi.*  
*yár gunc ahmád díi-m-i*  
 前 日 PN 来る:PFV.3SG.HM-NPRS-3SG.HM  
 ー昨日アフマドが来た。

述べたい状況に合わせて過去完了形(18a)も単純過去形(18b)もあり得る。

2-8 昨日～さんは来なかったよ。

- (19) *yar gunc ahmád atíibám.*  
*yár gunc ahmád a-díi+bái-m*  
 前 日 PN NEG-来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-NPRS  
 ー昨日アフマドは来ていなかった。

2-9 (私は) あのリンゴをもう食べた。

- (20) *jáa isé báalt şiam / şiabáa.*  
*jáa isé báalt şí-a-m şí-a+báa-Ø*  
 私:ERG あの:X 林檎 食べる:SG.HX.OBJ-1SG-NPRS 食べる:SG.HX.OBJ-1SG+COP:1SG-PRS  
 私はあの林檎を食べた。

2-10 私はあのリンゴをまだ食べていない。 / 私はあのリンゴをまだ食べない。

- (21) *muú qháa isé báalt jáa eéşiabáa.*  
*muú qháaş isé báalt jáa a-şí-a+báa-Ø*  
 今 まで あの:X 林檎 私:ERG NEG-食べる:SG.HX.OBJ-1SG+COP:1SG-PRS  
 今まであの林檎を私は食べていない。

2-11 あの人は今（ちょうど）そのリンゴを食べています / 食べているところです。

<sup>1</sup> 間投詞 *léei* は男性相手の呼び掛け。相手が女性であったら *séei* にする。

- (22) *ine muú isé báalt šiçume báí.*  
*ín-e muú isé báalt ši-č-m-e báí-Ø*  
 あれ:H-ERG 今 あの:X 林檎 食べる:HX.SG.OBJ-IPFV-ADJVLZ-GEN COP:3SG.HM-PRS  
 彼は今，あの林檎を食べている。

未完了分詞属格形は「～しつつ，～しながら」という付帯動作を表す。この(22)では，本動詞のコピュラと合わせて，擬似的に進行表現を表せている。

2-12 窓が開いている／窓が開いていた。

- (23) *khiṭki dóonum bilá / bilúm.*  
*khiṭki d-gón-m bilá-Ø bilá-m*  
 窓 TEL-開く-ADJVLZ COP:3SG.Y-PRS COP:3SG.Y-NPRS  
 窓が開かれてある／あった。

2-13 私は毎朝新聞を読む／読んでいる。

- (24) *jáa har chórdimo eqhbáar yatáyabáa.*  
*jáa hár chórdi-mo aqhbáar yatán-č-a+báa-Ø*  
 私:ERG 各の 朝-GEN.Z 新聞 読む-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 私は毎朝新聞を読む。

2-14 あなたは（あなたの）お母さんに似ている。

- (25) *un bilkúl guimo gúmi juán yaičáa.*  
*ún bilkúl gu-í-mo gu-mí juán yan-č+báa-Ø*  
 君 全く 2SG:I-自身-GEN.Z 2SG:I-母 ような 見える-IPFV+COP:2SG-PRS  
 あなたはすっかりあなたのお母さんのように見える。

2-15 私はその頃毎日学校に通っていた。

- (26) *je ité zamaanáulo har gunc skúular níčabáyam.*  
*jé ité zamaaná-ul-e hár gunc skúul-ar ní-č-a+báa-a-m*  
 私 あの:Y 時代-LOC-GEN 各の 日 学校-DAT 行く-IPFV-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS  
 私はその頃，毎日学校へ行っていた。

2-16 私は東京に行ったことがある。

- (27) *je karačiar níyabáa.*  
*jé karači-ar ní-a+báa-Ø*  
 私 PN-DAT 行く-1SG+COP:1SG-PRS  
 私はカラチへ行ったことがある。

経験の意味合いは，完了アスペクトで表現される。(27)は現在完了形。

2-17 やっとバスは走り出した／走り始めた。

- (28) *muú bas guchárčar duúnimi.*  
*muú bás guchár-č-ar d-gún-m-i*  
 今 バス 動く -IPFV-DAT TEL-包む-NPRS-3SG.X  
 今、バスが動き出した。

未完了語幹//V-č//に与格標識//-ar//を付けた形式は普段は「～するために」という行為の目的を表す(= (76) が、助動詞 *duún-* (本来の意味は「包む, 纏める」) と併用することで「～し始める」という始動の意味を表すようになる。

2-18 昨日彼女はずっと寝ていた。

- (29) *sabuúr in nukúčhan bom.*  
*sabuúr ín n-gučhá-n bó-m*  
 昨日 あれ:H CP-寝る-CP COP:3SG.HF-NPRS  
 昨日、彼女は寝ていた。

南アジア言語学でいわゆる「接続分詞 (conjunctive participle)」と呼ばれる語形は、通言語的に言えば事象連鎖の先行する出来事を表す副動詞(「A して B して C する」に見られる「テ形」)に相当する。ブルシャスキー語の接続分詞は、基本的には同一主語の先立つ動作を表すのに用いられる<sup>2</sup>。(29)に見られるこの、接続分詞+コピュラ<sup>3</sup>で状態の継続を表現するのは、ちょうど日本語でテ形+「居る」で継続性を表現するのによく似ている。

2-19 私はそれをちょっと食べてみた。

- (30) a. *jáa ité ček ne barénam.*  
*jáa ité ček n-i-t barén-a-m*  
 私:ERG あの:Y 確認 CP-3SG.Y:II-する 見る-1SG-NPRS  
 私はあの物をチェックしてみた。
- b. *jáa itée mazá barénam.*  
*jáa ité-e mazá barén-a-m*  
 私:ERG あの:Y-GEN 味 見る-1SG-NPRS  
 私はあの物の味を見た。

(30a)のように接続分詞+*barén-*「見る」で、「～してみる」という試行の表現が作られる。(30b)のほうはその句表現ではなく、単に「味見をした」というニュアンス。

2-20 あの人はそれ(ら)をみんなに分け与えた。

- (31) *íne { uyóon sísar / uyóonar } icé tray*  
*ín-e u-yoon sís-ar u-yoon-ar icé tráŋ*  
 あれ:H-ERG 3PL.H:I-全ての 人-DAT 3PL.H:I-全ての-DAT あれらの:X 半分の

<sup>2</sup> 「風が吹いて、寒くなった」のような気象の表現などでは、主語が変わっても接続分詞が用いられ得る。

<sup>3</sup> (11)に見られたように、ブルシャスキー語のコピュラは、日本語の「居る」のような存在表現をも賄う。



*ótimi.*

*u-t-m-i*

3PL.X:II-する-NPRS-3SG.HM

彼は全員にあれらの物を分けた。

2-21 さあ，(私たちは) 行くよ！

- (32) *gon, mi níčan / ničabáan.*  
*gón mí ní-č-an-m ní-č-an+báan-Ø*  
 INTJ 私達 行く-IPFV-1PL-NPRS 行く-IPFV-1PL+COP:1PL-PRS  
 さあ，私たちは行くぞ。

単に，未来形か現在形での表現。

2-22 地球は太陽の周りを回っている。

- (33) *birdí sáa iḍigáari čhiír maíbí.*  
*birdí sá-e i-ḍigáari čhír man-č+bí-Ø*  
 大地 太陽-GEN 3SG.X:I-周り OMTp:回転 なる-IPFV+COP:3SG.X-PRS  
 地球は太陽の周りを回っている。

2-23 あの木は今にも倒れそうだ。

- (34) *ité tom muú qha baláas bilá.*  
*ité tom muú qhát bal-as bilá-Ø*  
 あの:Y 木 今 下 落ちる-INF COP:3SG.Y-PRS  
 あの木は今にも倒れんばかりだ。

2-24 (私は) あやうく転ぶところだった。

- (35) *je qha awálascum dáwasam.*  
*jé qhát a-bal-as-c-m d-a-bás-a-m*  
 私 下 1SG:I-落ちる-INF-ADE-ABL TEL-1SG:I-残す-1SG-NPRS  
 私は倒れずに留まった。

不定詞奪格+*d-@-was-*「残る」で，「～せずに済んだ，～し掛けた」という意味が表現されている。

猶，(34)では *bal-*「落ちる，倒れる」だったのが，(35)では人称接頭辞の付いた *@-wál-*「落ちる，倒れる」という語幹になっているのは，意志性の持てる主語の場合に，前者を用いると意図性が追加され，後者を用いれば意図性がないことが表現されるためである。(35)の文では，転ぼうとして転び掛けたのではなく，うっかり転び掛けたのだという読みが表現されている。

2-25 明日客が来るので，パンを買っておく。

- (36) *jímale oóšin júas báí, tellaṭe je šapík nýa*  
*jímale oóš(in) jú-as báí-Ø teíl-aṭ-e jé šapík n-i-ya*  
 明日 客 来る-INF COP:3SG.HM-PRS そう-INS-GEN 私 食べ物 CP-3SG.X:I-得る

*phaṭ éčam.*

*phát i-t-č-a-m*

OMTP:放棄 3SG.X:II-する-IPFV-1SG-NPRS

明日, お客さんたちが来ようとしている, そのため私は食べ物入手して置いておこう.

2-26 (私は) 東京に行ったとき, この袋を買った.

(37) *béšal je bazáarar niyabáyamke ité khéenuło jáa*

*béšal jé bazáar-ar ní-a+báa-a-m=ke ité khéen-ul-e jáa*

いつ 私 商店街-DAT 行く-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS=CONJ あの:Y 時節-LOC-GEN 私:ERG

*gusé buṭún yánam.*

*gusé buṭún i-gán-a-m*

この:X 袋 3SG.X:I-取る-1SG-NPRS

バザールへ行ったあの時に, 私はこの袋入手した.

2-27 (私は) 東京に行く時/行く前に, この袋を買った.

(38) *bazáarar { nías wáqtulo / níasulo } jáa gusé*

*bazáar-ar ní-as wáqt-ul-e ní-as-ul-e jáa gusé*

商店街-DAT 行く-INF 時間-LOC-GEN 行く-INF-LOC-GEN 私:ERG この:X

*buṭún yášar yánam.*

*buṭún yáš-ar i-gán-a-m*

袋 購買-DAT 3SG.X:I-取る-1SG-NPRS

バザールへ行く時に私はこの袋を購入した.

この場合, 袋を買ったのは行く途中である.

2-28 (私は) 彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた.

(39) *jáar leél bilúmke íne gusé buṭún yášar*

*jáa-ar leél bilá-m=ke ín-e gusé buṭún yáš-ar*

私:GEN-DAT 知っている COP:3SG.Y-NPRS=CONJ あれ:H-ERG この:X 袋 購買-DAT

*yánám.*

*i-gán+bái-m*

3SG.X:I-取る+COP:3SG.HM-NPRS

私はあの人がこの袋を買ったのを知っていた.

#### 4. 「モダリティ」(語学研究所論集 第16号)

3-1 (その仕事が終わったら) もう帰ってもいいですよ.

(40) *béšal guté duró phaš manímike ho un phar numá*

*béšal guté duró pháš man-m-i=ke hó ún phár n-man*

いつ この:Y 仕事 終わった なる-NPRS-3SG.Y=CONJ その後 君 OMTP:転回 CP-なる

*niš góomaibáa.*

*ní-š gu-man-č+báa-Ø*

行く-SBJV 2SG:III-なる-IPFV+COP:2SG-PRS

この仕事が終わったら，あなたは戻って行ける．

3-2 (腐っているから，あなたは) それを食べてはいけない／それを食べるな．

- (41) *béseke gusé dēsQurum bi, teiḷaṭe { un*  
*bés-e=ke gusé d-i-ṣQur-m bi-Ø teiḷ-aṭ-e ún*  
 何-GEN=CONJ この:X TEL-3SG.X:II-酸敗する-ADJVLZ COP:3SG.X-PRS そう-INS-GEN 君  
*eéṣi / ma eéṣiin }*  
*a-ṣi-i má a-ṣi-in*  
 NEG-食べる:HX.SG.OBJ-IMP.SG 君達 NEG-食べる:HX.SG.OBJ-IMP.PL  
 なぜならこれが腐っているので，{君は食べるな／あなたは食べないで下さい}．

複数形を用いることで敬意を表することができる．

3-3 (遅くなったので) 私たちはもう帰らなければならない

- (42) a. *béseke mikháranáan, teiḷaṭe mi waapás nías*  
*bés-e=ke mi-kharán+báan-Ø teiḷ-aṭ-e mí waapás ní-as*  
 何-GEN=CONJ 1PL:I-遅れる+COP:1PL-PRS そう-INS-GEN 私達 戻って 行く-INF  
*maními.*  
*man-m-i*  
 なる-NPRS-3SG.Y  
 なぜなら私たちは遅くなったので，帰って行くべきになった．
- b. *béseke kharánilá, teiḷaṭe mi phar manáas*  
*bés-e=ke kharán+bilá-Ø teiḷ-aṭ-e mí phár man-as*  
 何-GEN=CONJ 遅れる+COP:3SG.Y-PRS そう-INS-GEN 私達 OMTP:転回 なる-INF  
*bilá.*  
*bilá-Ø*  
 COP:3SG.Y-PRS  
 なぜなら私たちは遅くなったので，戻るべきである．

不定詞+コピュラという構造ではあるが，(16c)と違い，(42a, b)はコピュラが行為の主体である *mi* 「私たち」と一致せず，三人称単数抽象物クラスと一致している．この場合のコピュラは不定詞と一致していると考えられ，「私たちが帰って行くこと／戻ること」という主語も含んだ不定詞動詞句と述語コピュラとの組み合わせである．一方で，(264)，(265)にもある，義務表現「NはVすべきである／Vせねばならない」としての主体Nの与格形+不定詞+コピュラ三人称単数抽象物クラス形（現在形なら *bilá*）構造があり，(42)の2文は与格形の主体が出ず，代わりに動詞句内で自動詞主語としての絶対格形が出ているが，こちらの構文であると看做せる．

3-4 雨が降るそうだから傘を持って出かけたほうがいいよ．

- (43) *diméyaláanke harált diáarcas bilá, teiḷaṭe*  
*d-mi-yal+báan-Ø=ke harált d-gáarc-as bilá-Ø teiḷ-aṭ-e*  
 TEL-1PL:II-聞こえる+COP:1PL-PRS=CONJ 雨 TEL-走る-INF COP:3SG.Y-PRS そう-INS-GEN

*čatarii nuká(n) ničan.*

*čatarii n-gán ní-č-an-m*

傘 CP-取る 行く-IPFV-1PL-NPRS

雨が降りそうだと聞いたので、私たちは傘を持って行こう。

3-5 歳をとったら、子供の言うことを聞くべきだ／聞くものだ。

- (44) *béšal hir mapéer imánimike ho iimo éi*  
*béšal hir mapéer i-man-m-i=ke hó i-i-mo i-i*  
 いつ 男 老いた 3SG.HM:I-なる-NPRS-3SG.HM=CONJ その後 3SG.HM:I-自身-GEN.Z 3SG.HM:II-娘  
*yúa čayabár déyaljai.*  
*i-i-úa čáya+bar d-i-yal-č+bái-Ø*  
 3SG.HM:I-息子-PL 話+語 TEL-3SG.HM:II-聞こえる-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 人は老いた時には子供たちの話を聞く。

義務表現ではなく単なる現在形になっている。

3-6 お腹が空いたので、(私は)何か食べたい。

- (45) *je čhámine amánabáa, teilaṭe jáa bésan*  
*jé čhámine a-man-a+báa-Ø teíl-aṭ-e jáa bés-an*  
 私 飢えた 1SG:I-なる-1SG+COP:1SG-PRS そう-INS-GEN 私:ERG 何-INDF.SG  
*šíase rái éčabáa.*  
*ší-as-e rái i-ṭ-č-a+báa-Ø*  
 食べる:HX.SG.OBJ-INF-GEN 願望 3SG.Y:II-する-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 私は空腹になったので、何かを食べたい。

3-7 私が持ちましょう。

- (46) *je { dáal éčam / déstaljabáa /*  
*jé dáal i-ṭ-č-a-m d-i-s-tal-č-a+báa-Ø*  
 私 上 3SG.X:II-する-IPFV-1SG-NPRS TEL-3SG.X:II-起きる-1SG+COP:1SG-PRS  
*déičabáa }.*  
*d-i-e-č-a+báa-Ø*  
 TEL-3SG.X:II-立つ-1SG+COP:1SG-PRS  
 私が {持ち上げよう／起こそう／立たせよう}。

単純に、未来形で表現することで意思を示せる。

3-8 じゃあ、一緒に昼ご飯を食べましょう。

- (47) *šúa, duyúimo šapík káa šičan.*  
*šúa duyúí-mo šapík káaṭ ši-č-an-m*  
 良い 昼-GEN.Z 食べ物 共に 食べる:HX.SG.OBJ-IPFV-1PL-NPRS  
 良し、昼食を一緒に食べよう。

3-9 一緒に昼ご飯を食べませんか？

- (48) *duyúimo şapík káa şícana?*  
*duyúi-mo şapík káat şí-č-an-m=a*  
 昼-GEN.Z 食べ物 共に 食べる:HX.SG.OBJ-IPFV-1 PL-NPRS=Q  
 昼食を一緒に食べようか？

3-10 明日，良い天気になるといいなあ。／明日は良い天気になってほしいなあ。

- (49) *jáar dak biláke jímale moosám şuá máimi.*  
*jáa-ar dák bilá-Ø=ke jímale moosám şuá man-č-m-i*  
 私:OBL-DAT 期待 COP:3SG.Y-PRS=CONJ 明日 天候 良い なる-IPFV-NPRS-3SG.Y  
 明日天気が良くなるのを私は期待している。

3-11 (私はここで待っているから) すぐにそれを持って来なさい。

- (50) *je khóle hurúšam, un choór isé díco.*  
*jé khól-e hurút-č-a-m ún chór isé d-i-sú-i*  
 私 ここ-GEN 座る-IPFV-1SG-NPRS 君 OMTp:早い あの:X TEL-3SG.X:I-運ぶ-IMP.SG  
 ここに座っているので，早くあの物を運んで来い。

3-12 そのペンをちょっと貸していただけませんか？

- (51) *gusé qalám jáar badáane joóčuma?*  
*gusé qalám jáa-ar badá-an-e ja-u-č-m-a=a*  
 この:X ペン 私:OBL-DAT 歩み-INDF.SG-GEN 1SG:I-与える:X.OBJ-IPFV-NPRS-2SG=Q  
 このペンを私に一步で (=即座に) くれないか？

3-13 あの人は中国語が読めます。／あの人は中国語を読むことができます。

- (52) a. *iné síse čiiní báaş yatáanas éemaibái.*  
*iné sis-e čiiní báaş yatán-as i-man-č+bái-Ø*  
 あの:H 人-ERG 中国の 言語 読む-INF 3SG.HM:III-なる-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 あの人は中国語を読める。
- b. *iné sísar čiiní báaş yatáanas júčilá.*  
*iné sis-ar čiiní báaş yatán-as jú-č+bilá-Ø*  
 あの:H 人-DAT 中国の 言語 読む-INF 来る-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 あの人には中国語を読むことが来ている (=中国語が読める)。

(52b)や(111)にもある「言語が来る」で言語の運用能力があるとする表現は，日常的に広く用いられているが，恐らくウルドゥー語からの翻訳借用である。言語能力以外には普通は用いない。(52a)は助動詞 @-*man*-「できる」を用いた一般的な可能表現で，併用される動詞は不定詞//V-as//か，接続法不定詞//V-ş//になる。後者のほうがやや「格式高い」言いかただと考える人も間々ある。

3-14 明かりが暗くて，ここに何が書いてあるのか，読めない

- (53) { *sáŋkuş kam manáase wájaŋe / duŋáŋ manáasaŋe* } *je*  
*sáŋ-kuş kám man-as-e wája-aŋ-e duŋáŋ man-as-aŋ-e jé*  
 明るい-NMLZ 少ない なる-INF-GEN 理由-INS-GEN OMTp:暗い なる-INF-INS-GEN 私  
 { *yaŋanas ayáamayabáake* /  
*yaŋán-as a-a:man-č-a+báa-Ø=ke*  
 読む-INF NEG-1SG:III-なる-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS=CONJ  
*eišabáake* } *khóle bésan girmínun biláke.*  
*a-ic-č-a+báa-Ø=ke khól-e bés-an girmín-m bilá-Ø=ke*  
 NEG-見る-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS=CONJ ここ-GEN 何-INDEF.SG 書く-ADJVLZ COP:3SG.Y-PRS=CONJ  
 {明るさが少ないために/暗いので}, ここに何が書かれているのか, 私には {読めない/見えない}.

3-15 (朝早く出発したから) 彼らはもう着いているはずだ/もう着いたに違いない.

- (54) *u chórdimo chor jaş manúwám, teilaŋe u*  
*ú chórdi-mo chór jaş man+báan-m teíl-aŋ-e ú*  
 あれら:H 朝-GEN.Z OMTp:早い 発った なる+COP:3PL.H-NPRS そう-INS-GEN あれら:H  
*akhúrum dóşqalčuman.*  
*akhúr-m d-u-şqalt-č-m-an*  
 これ程-ADJVLZ TEL-3PL.H:II-到る-IPFV-NPRS-3PL.H  
 彼らは朝早くに発ったので, 今頃は着いていよう.

3-16 (あの人は) 明日はたぶん来ないだろう.

- (55) a. *iné sis khuúlto šaayád ačúçii.*  
*iné síš khuúlto šaayád a-jú-č-(m)-i*  
 あれ:H 人 今日 多分 NEG-来る-IPFV-(NPRS)-3SG.HM  
 あの人は今日はたぶん来ない.  
 b. *dak biláke iné sis khuúlto ačúçii.*  
*dák bilá-Ø=ke iné síš khuúlto a-jú-č-(m)-i*  
 期待 COP:3SG.Y-PRS=CONJ あれ:H 人 今日 NEG-来る-IPFV-(NPRS)-3SG.HM  
 あの人は今日は来ないと思う.

3-17 彼らはまだ来ないなんて, きっと途中で車が壊れたんじゃないか.

- (56) *gánulo gaari qharáab imánum máimi, teilaŋe*  
*gan-ul-e gaarí qharáab i-man-m man-č-m-i teíl-aŋ-e*  
 道-LOC-GEN 車 悪い 3SG.X:I-なる-ADJVLZ なる-IPFV-NPRS-3SG.X そう-INS-GEN  
*ué muú qháa atóşqaltáan /*  
*ué muú qháaş a-d-u-şqalt+báan-Ø*  
 あれらの:H 今 まで NEG-TEL-3PL.H:II-到る+COP:3PL.H-PRS  
*atíuwáan.*  
*a-dúu+báan-Ø*  
 NEG-来る:PFV.3PL.H+COP:3PL.H-PRS  
 途上で車が壊れてしまったのだろう, そのため彼らはまだ着いていない/来ていない.

3-18 (昼間だからあの人は家に) さあ，いるかもしれないし，いないかもしれない。

- (57) (*béseke duyúimo khéen bilá, teílate) u háale*  
*bés-e=ke duyú-i-mo khéen bilá-Ø teíl-aṭ-e ú há-al-e*  
 何-GEN=CONJ 昼-GEN.Z 時期 COP:3SG.Y-PRS そう-INS-GEN あれら:H 家-LOC-GEN  
*umáiman yáa oómaiman.*  
*u-man-č-m-an yáa a-u-man-č-m-an*  
 3PL.H:I-なる-IPFV-NPRS-3PL.H または NEG-3PL.H:I-なる-IPFV-NPRS-3PL.H  
 (なぜなら昼間なので) 彼らは家に居るか，居ないかだろう。

3-19 (額に触ってみて) どうもあなたは熱があるようだ。

- (58) (*gupháṭice cap étabáte) gucí buqháar /*  
*gu-phaṭi-c-e cáp i-i-a+báa-aṭ-e gu-ci buqháar*  
 2SG:I-額-ADE-GEN OMTP:接触 3SG.Y:II-する-1SG+COP:1SG-INS-GEN 2SG:I-背後 熱  
*šušú bilá.*  
*šušú bilá-Ø*  
 寒気 COP:3SG.Y-PRS  
 (君の額に触れてみたら) 君には熱/悪寒がある。

3-20 (天気予報によれば) 明日は雨が降るそうだ。

- (59) (*moosámar barénáte) jímale harált diáarši.*  
*moosám-ar barén+báa-aṭ-e jímale harált d-gáarc-č-(m)-i*  
 天候-DAT 見る+COP:1SG-INS-GEN 明日 雨 TEL-走る-IPFV-(NPRS)-3SG.Y  
 (天気を見てみたところ) 明日は雨が降る。

3-21 もしお金があつたら，あの車を買うんだけれどなあ。

- (60) (*ágar jáar / jáale rupiyá bímke isé gaarí*  
*ágar jáa-ar jáa-al-e rupiyá bí-m=ke isé gaarí*  
 もし 私:OBL-DAT 私:OBL-LOC-GEN お金 COP:3SG.X-NPRS=CONJ その:X 車  
*yáyamce.*  
*i-gán-č-a-m-ce*  
 3SG.X:I-取る-IPFV-1SG-NPRS-CF  
 (もしも) 私にお金があつたら，あの車を得るのだが。

例文(60)は反実仮想文なので，主節の述語 *yáyamce*「私がそれを獲得する」は専用の接尾辞//*-ce*//を用いた条件形になっている。これは主節と従属節のどちらかの述語に付けば良い。但し，コンピュータに//*-ce*//が付いた形式は，必ずしも反事実のニュアンスが出ない場合もある。動詞に付いた場合には必ず反事実である。反実仮想の言説であっても，//*-ce*//条件形の使用は任意である。次の(61)の表現候補には，//*-ce*//不使用の文もある。

3-22 もしあなたが教えてくれていなかったら，私はそこにたどり着けなかったでしょう。

- (61) *ágar úne jáar ayásámke je tellar / élar*  
 ) *ágar ún-e jáa-ar a-a-š+báa-m=ke jé teil-ar él-ar*  
 もし 君-ERG 私:OBL-DAT NEG-1SG:II-伝える+COP:2SG-NPRS=CONJ 私 そう-DAT そこ-DAT  
*atášqalčamce / atášqalčabáyam.*  
*a-d-a-šqalt-č-a-m-ce a-d-a-šqalt-č-a+báa-a-m*  
 NEG-TEL-1SG:II-到る-IPFV-1SG-NPRS-CF NEG-TEL-1SG:II-到る-IPFV-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS  
 もしも君が私に伝えていなかったら、私はそこに着けなかった。

文末の述語は、前者が（反実仮想）条件形、後者は未完了過去形であり、どちらを用いても良い。

3-23 (あの人は) 街へ行きたがっている。

- (62) *iné síse / sis šáarar níase rái éčái.*  
*iné sí-s-e síš šár-ar ní-as-e rái i-t-č+bái-Ø*  
 あの:H 人-ERG 人 街-DAT 行く-INF-GEN 願望 3SG.Y:II-する-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 あの人は街に行きたがっている。

*rái é-t-*「欲する」という本動詞が他動詞なので主語が能格を取るのが一般的だが、願望の中身の動作が *ní-*「行く」という自動詞で表現されるものであるため、主語が絶対格になるのも許容される。能格主語の場合は「あの人は [(あの人が) 街に行き] たがっている」、絶対格主語の場合は「(あの人は) [あの人が街に行き] たがっている」のように、従属節の内外どちらの主語が残っているのかの違いではないだろうか。意味的には変わらない。

3-24 僕にもそれを少し飲ませろ。

- (63) *jéke ité mináas a!*  
*jé=ke ité min-as a-t-i*  
 私=CONJ その:Y 飲む-INF 1SG:II-する-IMP.SG  
 私にもその物を飲ませろ。

@-*t-*「～をする」は使役の用法も持っていて、「～に (～を) させる」という意味になる。人称接頭辞は下線部の項に一致し、その場合は意味役割に関わらずその一致を果たす項が絶対格になる。従って(63)は、*ité mináas á-t-*「私にそれを飲ませる」の命令文であり、*je*「私」も絶対格になっている。使役内容の動作を表す部分、ここでは *mináas*「飲むこと」は不定詞の絶対格であるが、動詞上での一致を果たしていない。動作は必ず抽象名詞になるので、敢えて一致で目的語であるということを標示しなくても、誤解が生じないのであろう。被使役者は通常はヒト名詞か具象名詞（動物など）になるので、名詞句階層的な側面から、動詞上の被動者一致で示す必要性はこちらのほうが高い。

3-25 これはあの人に持って行かせろ／持って行かせよう。

- (64) *ínar / inéer ésoke isé chuş!*  
*ín-ar iné-ar i-s-i=ke isé chú-ş*  
 それ:H-DAT その:H-DAT 3SG.HM:II-伝える-IMP.SG=CONJ その:X 運び去る-SBJV  
 彼に／あの者にその物を持って行けと伝えろ。



動詞によっては使役語幹も使えるが，この分析的な表現「～するように伝えろ」で間接使役などは生産的に言い表せる．接続法表現は希求や第三者命令などに用いられる．

3-26 そのテーブルの上のお菓子は後で食べなさい．

- (65) *icé mīḥaaí ámic isé méezate biénke múšate*  
*icé mīḥaaí ámic isé méez-aṭ-e bién-Ø=ke múš-aṭ-e*  
 それらの:X 菓子 どの:X.PL その:X 机-INS-GEN COP:3PL.X-PRS=CONJ 瞬間-INS-GEN  
*su!*  
*sú-i*  
 食べる:HX.PL.OBJ-IMP.SG  
 その机にあるそれらのお菓子は，すぐ (=後で) 食べろ．

3-27 もっと早く来ればよかった．

- (66) *kámanke choór dukóowámke.*  
*kám-an=ke chóh dukóo+báa-m=ke*  
 少ない-INDF.SG=CONJ OMTp:早い 来る:PFV.2SG+COP:2SG-NPRS=CONJ  
 君がもう少し早く来ていたら．

接続詞=*ke* で終わる，言い差し文．

3-28 あなたも一緒に行ったら (どうですか) ?

- (67) a. *máke káa niin / níčáana / níčumana?*  
*má=ke káaṭ ní-in ní-č+báan-Ø=a / ní-č-m-an=a*  
 君達=CONJ 共に 行く-IMP.PL 行く-IPFV+COP:2PL-PRS=Q 行く-IPFV-NPRS-2PL=Q  
 あなたも一緒に行って下さい／行きますか／行きましょうか.  
 b. *únke káa ni / níčáa / níčuma?*  
*ún=ke káaṭ ní-i ní-č+báa-Ø=a / ní-č-m-a=a*  
 君=CONJ 共に 行く-IMP.SG 行く-IPFV+COP:2SG-PRS=Q 行く-IPFV-NPRS-2SG=Q  
 君も一緒に行け／行くか／行こうか.

3-29 オレがそんなこと知るか!

- (68) *guté čáya je be héyam.*  
*guté čáya jé bél hén-č-a-m*  
 この:Y 話 私 どう 知る-IPFV-1SG-NPRS  
 どうやって私がこの話を知れよう．

疑問詞に，通常よりも強く高く発音するプロミネンスが置かれて表現される反語表現．

3-30 これを作った (料理した) のは，お母さんだよな? / いいえ，私を作ったのよ．

- (69) - *gusé šapik máma { décirbóa bée /*  
*gusé šapik máma-e d-i-s-ri+bó-Ø=a bée*  
 この:X 食べ物 母さん-ERG TEL-3SG.X:II-CAUS-熟れる+COP:3SG.HF-PRS=Q NEG

- décirubó* *náa* }?  
*d-i-s-ir+bó-Ø* *náa*  
 TEL-3SG.X:II-CAUS-熟れる+COP:3SG.HF-PRS TAG.Q  
 このご飯はお母さんが料理したんじゃないの／料理したんでしょ？
- *bée ya jáa décirabáa.*  
*bée yá jáa d-i-s-ri-a+báa-Ø*  
 NEG INTJ 私:ERG TEL-3SG.X:II-CAUS-熟れる-1SG+COP:1SG-PRS  
 いいえ, 私が料理した.

5. 「ヴォイス」(語学研究所論集 第17号)

4-1-a (風などで) ドアが開いた.

- (70) a. *hiŋ phaʔáŋ maními.*  
*hiŋ phaʔáŋ man-m-i*  
 扉 開いた なる-NPRS-3SG.Y  
 扉が開いた.
- b. *hiŋ doóními.*  
*hiŋ d-gón-m-i*  
 扉 TEL-開ける-NPRS-3SG.Y  
 扉が開いた.

(70a)にある *phaʔáŋ man-*「開く (lit. 開いた状態になる)」は(71a)に見られる *phaʔáŋ é-t-*「開ける (lit. それを開いた状態にする)」と自他対応する複合動詞. 一方で(70b)の *doón-*はブルシャスキー語では恐らく唯一であろう自他同形の動詞なので, (71b)でもそのままの語幹で登場している.

4-1-b (彼が) ドアを開けた.

- (71) a. *inée hiŋ phaʔáŋ étími.*  
*inée-e hiŋ phaʔáŋ i-ʔ-m-i*  
 あの:H-ERG 扉 開いた 3SG.Y:II-する-NPRS-3SG.Y  
 あの者が扉を開けた.
- b. *inée hiŋ doóními.*  
*inée-e hiŋ d-gón-m-i*  
 あの:H-ERG 扉 TEL-開ける-NPRS-3SG.Y  
 あの者が扉を開けた.

4-1-c (入り口の) ドアが開けられた.

- (72) *hiŋ doonuman.*  
*hiŋ d-gón-m-an*  
 扉 TEL-開ける-NPRS-3PL.H  
 扉が開けられた. (彼らが扉を開けた)

三人称複数による非人称構文 (= (6)).

4-1-d ドアが壊れた.

- (73) *hiŋ gálimi.*  
*hiŋ gál-m-i*  
 扉 壊れる-NPRS-3SG.Y  
 扉が壊れた.

4-2 私は（自分の）弟を立たせた.

- (74) *jáa joŋ áço* / *oólus<sup>A</sup>* { *dal déiam* /  
*jáa jóŋ a-ço* *a-ulús* *dál d-i-e-a-m*  
 私:ERG 小さい 1SG:II-同性兄弟 1SG:I-兄弟 上 TEL-3SG.HM:II-起きる-1SG-NPRS  
*halt étam* }  
*hált i-t-a-m*  
 立った 3SG.HM:II-する-1SG-NPRS  
 私は弟を立たせた.

4-3 私は（自分の）弟に歌を歌わせた.

- (75) *jáa joŋ áço* / *oólus yar étas étam.*  
*jáa jóŋ a-ço* *a-ulús yar i-t-as i-t-a-m*  
 私:ERG 小さい 1SG:II-同性兄弟 1SG:I-兄弟 歌 3SG.Y:II-する-INF 3SG.HM:II-する-1SG-NPRS  
 私は弟に歌わせた.

(63)に同じ，被使役者を人称接頭辞で一致させる@-i-「する（させる）」による使役表現.

4-4-a （遊びたがっている子供に無理やり）母は子供をパンを買いに行かせた.

- (76) *ímie muí şapík dişar*  
*i-mí-e mu-i şapík d-i-su-č-ar*  
 3SG.HM:I-母-ERG 3SG.HF:I-息子 食べ物 TEL-3SG.X:I-運ぶ-IPFV-DAT  
*éerubó.*  
*i-ř+bó-Ø*  
 3SG.HM:III-送る+COP:3SG.HF-NPRS  
 母は息子を，食べ物を持って来させに送り出した.

未完了語幹//V-č//+与格//-ar//の目的形 (finalis) が用いられ，*d-@-c-*「～を持って来る」から *dişar*「それを持って来させに」となっている.

4-4-b （遊びに行きたがっているのを見て）母は子供に遊びに行かせた.

- (77) *ímie muí khéel étas étumo.*  
*i-mí-e mu-i khéel i-t-as i-t-m-o*  
 3SG.HM:I-母-ERG 3SG.HF:I-息子 遊び 3SG.Y:II-する-INF 3SG.HM:II-する-NPRS-3SG.HF

<sup>4</sup> *áço* は「私」が男性の場合，*oólus* は女性の場合．ブルシャスキー語のきょうだい語彙は3つあり，*@-ço*「同性きょうだい」，*@-yás*「(男にとっての) 姉妹」，*@-úlus*「(女にとっての) 兄弟」となっている.

母は息子に遊ばせた。

強制の場合 (= (75)) と許可の場合 (= (77)) とで表現に差は出ない。

4-5-a 私は弟に服を着せた。

4-5-b 私は弟にその服を着させた。

- (78) *jáa joṭ áço yaṭónj éebilam.*  
*jáa jót a-ço yaṭú-ŋ i-bél-a-m*  
 私:ERG 小さい 1SG:II-同性兄弟 布-PL 3SG.HM:III-着る-1SG-NPRS  
 私 (男) は弟に服を着せた。

基本的には、意志的に着る本人に対して働きかける場合には、「着せる」も「着させる」も同じ表現である。一方で、着るように仕向けて結果的に本人がそれを着るという場合には、次の(79)のようになる。

- (79) a. *jáa joṭ áço yaṭónj bélas étam.*  
*jáa jót a-ço yaṭú-ŋ bél-as i-ṭ-a-m*  
 私:ERG 小さい 1SG:II-同性兄弟 布-PL 着る-INF 3SG.HM:III-する-1SG-NPRS  
 私 (男) は弟に服を着るように仕向けた。
- b. *jáa joṭ áço yaṭónj béljar phat*  
*jáa jót a-ço yaṭú-ŋ bél-č-ar phát*  
 私:ERG 小さい 1SG:II-同性兄弟 布-PL 着る-IPFV-DAT OMTp:放棄  
*étam.*  
*i-ṭ-a-m*  
 3SG.HM:II-する-1SG-NPRS  
 私 (男) は弟が服を着ようとするのを任せた。

(79a)の@-i-「させる」(グレード III) は、(63, 75, 77)などにあった@-i-「する(させる)」(グレード II) と人称接頭辞のグレードが異なっている語幹である。人称接頭辞のグレードの異なりは他動性と関連しているのだが、各個の動詞語根の担う意味と複雑に絡んでいて、体系的な考察はまだ出尽くしていない。ここで見ているような意味的異なりが関わっているのだとしたら、被使役者の意志を超えて動作を行わせる@-i-「する(させる)」と、被使役者の意志を尊重しているかのように見える@-i-「させる」と、ということになりそうであるが、そうであるとするならば、他動詞の場合にグレードが上がるほど働き掛け(他動性)が高くなる傾向があるのとは逆行しているようにも思える。

4-6 私は弟にその本をあげた。

- (80) *jáa joṭ áçuar ité kitáap ičhiam.*  
*jáa jót a-ço-ar ité kitáap i-čhi-a-m*  
 私:ERG 小さい 1SG:II-同性兄弟-DAT あの:Y 本 3SG.Y:I-与える:Y.SG.OBJ-1SG-NPRS  
 私 (男) は弟にその本を与えた。

4-7-a 私は弟に本を読んであげた。

- (81) *jáa joʔ áçuar minásan étam.*  
*jáa jóʔ a-çø-ar minás-an i-ʔ-a-m*  
 私:ERG 小さい 1SG:II-同性兄弟-DAT 物語-INDF.SG 3SG.Y:II-する-1SG-NPRS  
 私（男）は弟に物語をした（聞かせた）。

南アジアの言語は *verctor verb* などを用いた動詞連続（動詞複合体などを含む）表現などが多種あるのが特徴的だと総論などと言われるが，ブルシャスキー語には，助動詞によるやりもらい表現を始めとして，動詞連続表現の類がほぼない。書籍が日常生活に入って来た歴史も浅く，「本を読んであげる」に相当するのは「語って聞かせる」などになる。*kitáap*「本」はウルドゥー語 *kitāb* の借用語である。

4-7-b 兄は私に本を読んでもくれた。

- (82) *uyúm áçue áar minásan étimi.*  
*uyú-m a-çø-e a-ar minás-an i-ʔ-m-i*  
 大きい-ADJVLZ 1SG:II-同性兄弟-ERG 1SG:II-DAT 物語-INDF.SG 3SG.Y:II-する-NPRS-3SG.HM  
 兄は私（男）に物語をした（聞かせた）。

4-7-c 私は母に髪を切ってもらった。

- (83) *jáa ámie jáa yuyán áatumo.*  
*jáa a-mí-e jáa yuyán a-ʔ-m-o*  
 私:GEN 1SG:I-母-ERG 私:GEN 髪 1SG:III-する-NPRS-3SG.HF  
 母は私のために私の髪を整えた。

@-i-ここでは，「(人称接頭辞)の為にする」の意味であり，*áatumo*「彼女は私の為に（何かを）した」である。一方で，*yuyán é-t-*「lit. 髪をする」（グレードII）には「散髪をする」の意味がある。

4-8-a 私は（自分の）体を洗った。

- (84) a. *je jaálan manám.*  
*jé jál-an man-a-m*  
 私 OMTP:梳り-INDF.SG なる-1SG-NPRS  
 私は身嗜みが整った。
- b. *jáa { yúsul étam / táman délam /*  
*jáa yúsul i-ʔ-a-m / tám-an d-i-1-a-m*  
 私:ERG 沐浴 3SG:II-する-1SG-NPRS 水泳-INDF.SG TEL-3SG.Y:II-打つ-1SG-NPRS  
*jéimo ađim yáaltam }.*  
*je-í-mo a-đim i-báalt-a-m*  
 1SG:I-自身-GEN.Z 1SG:I-体 3SG.X:I-洗う-1SG-NPRS  
 私は {湯浴みした/水浴びした/自分の体を洗った}。

「体を洗う」に相当するような言い方が多いのは，それが本来的な行動ではないからであろうか。(84b)の中の *yúsul* は借用語であり，(84a)の *jálan (jaálan) man-*は「梳る，子供が洗われる」，(84b)の *tam dél-*は「泳ぐ」が本義。

4-8-b 私は手を洗った.

- (85) *jáa*                      *ariñčij*              *báaltam.*  
*jáa*                      *a-riñ-čij*              *báalt-a-m*  
 私:GEN / 私:ERG 1SG:I-手-PL 洗う-1SG-NPRS  
 私は手を洗った.

文頭の *jáa* が属格なのか能格なのかは、この例文では判別ができない。属格形と能格形とのどちらも出して、*jáa jáa ariñčij báaltam* 「私は私の手を洗った」としても構わない。

4-8-c 彼は手を洗った.

- (86) *iné*                              *iriñčij*                      *báaltimi.*  
*iné-e*                              *i-riñ-čij*                      *báalt-m-i*  
 あの:H-GEN / あの:H-ERG 3SG.HM:I-手-PL 洗う-NPRS-3SG.HM  
 {あの者の/あの者は} 手を洗った.

どちらの読みもできるが、能格主語の読みだと手は別人のものであることになるだろう : cf. (100), (101). (85)の場合は一人称なので、どちらの読みであっても、属格形と能格形とが共起しても、意味が変わらない。

4-9 (自分のために) 私はその本を買った.

- (87) *jáa*    *ité*    *kitáab*    *yáşar*    *gánabáa.*  
*jáa*    *ité*    *kitáab*    *yáş-ar*    *gán-a+báa-Ø*  
 私:ERG その:Y 本 購買-DAT 取る-1SG+COP:1SG-PRS  
 私はその本を買った.

4-10 彼らは ( / その人たちは ) (互いに) 殴り合っていた.

- (88) *ué*                      *úi*                      *haráñ*    *hihín*    *déljám.*  
*ué-e*                      *u-i*                      *haráñ*    *hihín*    *d-i-1-č+báan-m*  
 あれらの:H-ERG 3PL.H:I-自身 互いに 各の:H TEL-3SG.HM:II-打つ+COP:3PL.H-NPRS  
 あの者たちは互いにそれぞれを殴っていた.

4-11 その人たちは (みんな一緒に) 街へ行った.

- (89) a. *ué*                      *sis*    *gáti*                      { *šáharar* / *šáare*    *yákal*                      } *jaş*  
*ué*                      *sís*    *gáti*                      *šá(h)ar-ar*    *šá(h)ar-e*    *i-yakál*                      *jáş*  
 あれらの:H 人 集まって 街-DAT 街-GEN 3SG.Y:I-方向 発った  
*manúman.*  
*man-m-an*  
 なる-NPRS-3PL.H  
 あの者たちは一緒に街 (の方) へ出掛けた.
- b. *u*                      *gáti*                      *šáarar*    *duúsuman.*  
*u*                      *gáti*                      *šá(h)ar-ar*    *d-gús-m-an*  
 あれら:H 集まって 街-DAT TEL-出る-NPRS-3PL.H

彼らは一緒に街へ出た。

4-12 その映画は泣ける（その映画を見ると泣いてしまう）。

- (90) a. *ité philím barénamke jáa álčumuce oó*  
*ité philím barén-a-m=ke jáa a-lčín-muc-c-e a-u*  
 あの:Y 映画 見る-1SG-NPRS=CONJ 私:GEN 1SG:I-目-PL-ADE-GEN 1SG:I-涙  
*júcié(n).*  
*jú-č+bién-Ø*  
 来る-IPFV+COP:3PL.X-PRS  
 あの映画を観ると私の目に涙が来る。
- b. *ité filím nupáranin jáa álčumuculo oó júcié(n).*  
*ité philím n-barén-n jáa a-lčín-muc-ul-e a-u jú-č+bién-Ø*  
 あの:Y 映画 CP-見る-CP 私:GEN 1SG:I-目-PL-LOC-GEN 1SG:I-涙 来る-IPFV+COP:3PL.X-PRS  
 あの映画を観て、私の目の中に涙が来る。

補足情報として、コンピュータの三人称複数具象クラス現在形の末尾に *n* 音があるかないかは、個人差もあるがフンザ谷の方言内でも地域差が大きく、カリマバードでは *bié*、ハイデラバードでは *bién* というのが一般的である。*bién* の方が伝統的な語形だと考えられる<sup>5</sup>。

4-13-a 私は卵を割った。

- (91) *jáa tiján { taq étam / iqháram }*  
*jáa tiján táq i-á-a-m i-qhár-a-m*  
 私:ERG 卵 OMTp:割れ 3SG.X:II-する-1SG-NPRS 3SG.X:I-割れる-1SG-NPRS  
 私は卵を割った。

4-13-b（うっかり落として）私はコップを割った／割ってしまった。

- (92) *jáacum giláas { taq imánimi / qháríbi }*  
*jáa-c-m giláas táq i-man-m-i qhár+bi-Ø*  
 私:OBL-ADE-ABL グラス OMTp:割れ 3SG.X:I-なる-NPRS-3SG.X 割れる+COP:3SG.X-PRS  
 lit. 私からグラスが割れた。

(91)と見比べると、(92)では動詞が対応する自動詞になっている。奪格（通常は接格//*-c*//+単純奪格//*-m*//の複合した//*-cum*//で示される）は理由を表すのに用いられることのある格なので、「私によって／私が原因で、グラスが割れた」という文意であると理解される。故意に割った事象を言う場合には、(91)と同じ言いかたをすれば良い。

4-14-a きのう私はコーヒーを飲みすぎて（飲みすぎたので）眠れなかった。

<sup>5</sup> コンピュータ語根 *b-*と、三人称単数具象物の標識である//*-i*//、並びに、複数性を表す//*\*-an*//からなる *\*bián* > *bién*。ナゲル方言とスリナガル方言では *bió*、ヤスィン方言ではハイデラバードと同じく *bién*。

- (93) *sabuúr je bútan koofii mináamcum / numín gučháyas /*  
*sabuúr jé búṭ-an koofii min-a-m-c-m n-min gučhá-as*  
 昨日 私 多い-INDF.SG コーヒー 飲む<sub>P</sub>-1SG-NPRS-ADE-ABL CP-飲む<sub>P</sub> 寝る-INF  
*áyaniṣ ayáamanam.*  
*a-yan-ṣ a-a-man-a-m*  
 1SG:II-眠る-SBJV NEG-1SG:III-なる-1SG-NPRS  
 昨日、私は多くのコーヒーを飲んだので／飲んで、眠れなかった。

4-14-b きのうち私は仕事がたくさんあって (たくさんあったので) 眠れなかった。

- (94 *sabuúr je buṭ { duróocum / duróe wájaṭe / duróe ne }*  
 ) *sabuúr jé búṭ duró-c-m duró-e wája-aṭ-e duró-e =ne(?)*  
 昨日 私 多い 仕事-ADE-ABL 仕事-GEN 理由-INS-GEN 仕事-GEN =ADVLZ(?)  
*gučháyas ayáamanam.*  
*gučhá-as a-a-man-a-m*  
 寝る-INF NEG-1SG:III-なる-1SG-NPRS  
 昨日、私はたくさんの {仕事から／仕事のために／仕事で}, 寝れなかった。

大括弧内の第3候補である *duróe ne* という形式は、これまでの調査で該当するような表現がなく、詳細は不明. *qhat* 「下」に付いて *qhánne* 「下に／で」、同じく *dal* 「上」 > *dálne* 「上に／で」、*yát-* 「上方」 > *yátne* 「上方に／で」、*yar* 「前」 > *yárne* 「前に／で」、*úl-* 「中、内」 > *úlne* 「中に／で」といった派生をする //=*ne*// が、属格名詞とセットで用いられているということであろうか (ここではそう分析している).<sup>6</sup>

次の 4-14-c, 4-14-d は、本来の調査票にはないが参考に用いたウルドゥー語のデータ (萬宮 2012) にあった文なので、参考資料としてブルシャスキー語での表現も載せておく (以下、◆が付いているものは同じ). ウルドゥー語では受動態が用いられる、話者の意志でコントロールできない不可能の表現である.

◆4-14-c この石は私にはどうしても持ち上げられない.

- (95) a. *gusé dan jáacum dáal oómaibí.*  
*gusé dan jáa-c-m dáal a-man-č+bí-Ø*  
 この:X 石 私:OBL-ADE-ABL 上 NEG-なる-IPFV+COP:3SG.X-PRS  
 lit. この石は私からは持ち上がらない.
- b. *gusé dan dáal étiṣ ayáamayabáa.*  
*gusé dan dáal i-ṭ-ṣ a-a-īman-č-a+báa-Ø*  
 この:X 石 上 3SG.X:II-する-SBJV NEG-1SG:III-なる-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 私はこの石を持ち上げることができない.

<sup>6</sup> この //=*ne*// は基本的には相対位置名詞くらいとしか用いられず、これ自体、各種の場所格と範列関係にあって、素性も機能も不明瞭である. 形態音韻論的には、由来が接語か語かであると考えられる. @-*i-* 「する」の接続分詞形 *nétan* 「それをして」に *ne* という短い実現形もあり、候補の1つではある. 他の方言では確認できていない、スリナガル方言のみで見られる *šúáne baa* 「私は元気だ」という表現の“(a)*ne*”部分も、もしかしたらこの //=*ne*// かも知れない: *šúá* 「良い」、*baa* 「私は～だ」.



(95a)はウルドゥー語からの直訳調に思える。調査文として用いたウルドゥー語の表現(萬宮 2012: 192, 例文(14c) *ye patthar mujh se nahī uṭhāyā jātā*) は，直訳すると「この石は私から持ち上げられない」という，行為者が奪格で受動表現「持ち上げられる」の否定文である。(1)の解説で述べた通り，ブルシヤスキー語には受動態がないので，原文の受動部分を自動詞表現 *dāal man-*「持ち上がる」で表していると見ることができる。

片や，(95b)はシンプルな可能表現の否定文であって，ブルシヤスキー語ではコントロール可能か否かに関わらず，可能文での表現がされると言える。

◆4-14-d この手紙はどうしても読めない。

- (96) a. *guté qhat mímacum yátánas améemayabáan /*  
*guté qhát mi~RDP-c-m yátán-as a-mi-īman-č-an+báan-Ø*  
 この:Y 手紙 私達~OBL-ADE-ABL 読む-INF NEG-1PL:III-なる-IPFV-1PL+COP:1PL-PRS  
*oómaibilá.*  
*a-man-č+bilá-Ø*  
 NEG-なる-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 lit. この手紙は私たちから読めない／読まれない。
- b. *guté qhat je yátániṣ ayáamayabáa.*  
*guté qhát jé yátán-ṣ a-a-īman-č-a+báa-Ø*  
 この:Y 手紙 私 読む-SBJV NEG-1SG:III-なる-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 私はこの手紙を読めない。

(96a)の第2候補は，奪格行為者＋不定詞＋「ならない」で表現しているという点で，(95a)と同じ構造をしている。一方で，第1候補は不定詞＋可能動詞の否定形であり，普通は(96b)のように行為者を絶対格(@-īman-「できる」が自動詞であるため)で表現するのであるが，(96a)は飽くまでも行為者を奪格で表現していて，ややチグハグに思える。記録の限りではブルシヤスキー語の@-īman-「できる」を用いた可能表現で行為者を奪格にする例は他に見当たらず，今のところは，ウルドゥー語表現からの影響かと考えるのが一番素直であるだろう。

4-15 私は頭が痛い。

- (97) a. *jáa máto zaq bilá.*  
*jáa máto zaq bilá-Ø*  
 私:GEN 脳 頭痛 COP:3SG.Y-PRS  
 私は脳が痛い。
- b. *jáa gapál aqhóljibí.*  
*jáa gapál a-qhulán-č+bi-Ø*  
 私:GEN 頭蓋骨 1SG:I-痛む-IPFV+COP:3SG.X-PRS  
 私は頭が痛い。

4-16 彼女は髪が長い。

- (98) a. *iné gúsmo yuyáy yusáiko / yusáikuro bicán.*  
*iné gus-mo yuyáy yusán-ko yusán-kuro bicán-Ø*  
 あの:H 女-GEN.HF 髪 長い-PL 長い-PL COP:3PL.Y-PRS

あの女の髪は長い.

- b. *iné gúsmo yusáiko yuyáŋ bicán.*  
*iné gus-mo yusán-ko yuyáŋ bicán-Ø*  
 あの:H 女-GEN.HF 長い-PL 髪 COP:3PL.Y-PRS  
 あの女は長髪だ.

ブルシャスキー語では所有表現に関して、ウルドゥー語と同様に、被所有物が親族や身体部位であるかそれ以外であるかで構文が異なる。以下の(99a, b)は(98)と同じで属格を、所有対象が一般物である(99c)では場所格を用いて所有者を表現している。

- (99) a. *jáa altán ayástaro báan.*  
*jáa altán a-yas-taro báan-Ø*  
 私:GEN 二つ:H 1SG:I-姉妹-PL COP:3PL.H-PRS  
 私(男)の2人の姉妹が居る。(=私には姉妹が2人居る.)
- b. *insáane / síse altá úlčimuc bién.*  
*insáan-e sís-e altác u-lčín-muc bién-Ø*  
 ヒト-GEN 人-GEN 二つ:X 3PL.H:I-目-PL COP:3PL.X-PRS  
 人の2つの目がある。(=人間には目が2つある.)
- c. { *jáa ápači / jáale } altó kitáapičij bicán.*  
*jáa a-pa-či-e jáa-al-e altó kitáap-ičij bicán-Ø*  
 私:GEN 1SG:II-側-INE-GEN 私:OBL-LOC-GEN 二つ:Y 本-PL COP:3PL.Y-PRS  
 私に2冊の本がある。(=私は2冊の本を持っている.)

4-17-a 彼は(別の)彼の肩をたたいた.

- (100) *khíne iphóij idélimi.*  
*khín-e i-phoiŋ i-dél-m-i*  
 これ:H-ERG 3SG.HM:I-肩 3SG.HM:I-打つ-NPRS-3SG.HM  
 彼は(別の)彼の肩を叩いた.

この場合、肩の持ち主は動作主とは別の人物であるとしか読めない。自分の肩を叩く場合には、@*-i(-mo)*「自身(の)」という再帰代名詞(属格形)を入れて、*khíne úmo iphóij idélimi*「彼は彼自身の肩を叩いた」のように言わなければならない。次の(101)についても同じ。

4-17-b 彼は(別の)彼の腕をつかんだ.

- (101) *khíne išákce<sup>7</sup> duúnimi.*  
*khín-e i-šak-c-e d-gún-m-i*  
 これ:H-ERG 3SG.HM:I-腕-ADE-GEN TEL-包む-NPRS-3SG.HM  
 彼は(別の)彼の腕を掴んだ.

4-18-a 私は彼/彼女がやって来るのを見た.

<sup>7</sup> *duún-*「捕まえる」の目的語項は上格//*-c-e*//(接格+属格)で標示される.

- (102) *jáa iné júas iyeécam / muyéécam.*  
*jáa iné jú-as i-ic-a-m mu-ic-a-m*  
 私:ERG あの:H 来る-INF 3SG.HM:I-見る-1SG-NPRS 3SG.HF:I-見る-1SG-NPRS  
 私はあの者が来るのを見た。

指示代名詞 *in* 「あいつ」や指示形容詞 *iné* 「あの者」では「彼」「彼女」の区別がないが，動詞の人称接頭辞で，//i-//なら「彼」（ヒト男性クラス），//mu-//なら「彼女」（ヒト女性クラス）と区別される。

文全体の目的語は動詞の一致から *iné* 「彼／彼女」であると判定できるが，ここでの不定詞 *júas* は統語的に，形容詞的ではなく名詞的な扱いで，同格目的語として用いられていると考えられる<sup>8</sup>：「lit. 私はあの者を，来るのを見た」。(104)と対比されたい。

4-18-b 私は彼が今日来ることを知っている。

- (103) *jáa { leél biláke / héyabáake } in*  
 ) *jáa leél bilá-Ø=ke hén-č-a+báa-Ø=ke ín*  
 私:GEN 知っている COP:3SG.Y-PRS=CONJ 知る-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS=CONJ あれ:H  
*khuúlto júci.*  
*khuúlto jú-č-(m)-i*  
 今日 来る-IPFV-NPRS-3SG.HM  
 彼が今日来ることを私は知っている。

◆4-18-c 彼は歌いながら来た。

- (104) *iné yar éčume díimi.*  
*iné yar i-t-č-m-e díi-m-i*  
 あの:H 歌 3SG.Y:II-する-IPFV-ADJV LZ-GEN 来る:PFV.3SG.HM-NPRS-3SG.HM  
 あの者は歌いながら来た。

ここで用いられている *yar éčume* は，*yar é-t-*「歌う」の未完了分詞属格形であり，(22)の解説にも述べた通り，付帯状況を表す副動詞のような働きをしている。<sup>9</sup>

4-19 彼は自分（のほう）が勝つと思った。

- (105) *iné jít maími nusén sambá étimi.*  
*iné jít man-č-m-i n-sén sambá i-t-m-i*  
 あの:H 勝利 なる-IPFV-NPRS-3SG.HM CP-言う 考え 3SG.Y:II-する-NPRS-3SG.HM  
 あの者は彼が勝つと考えた。

<sup>8</sup> ブルシャスキー語は形容詞が名詞に近い振る舞いを見せる言語である。伝統的な用語用法に合わせて不定詞//V-as//や完了分詞//V-m//と呼んでいる動詞由来の語形は，名詞「～すること，～したこと」としても形容詞「～している，～した」としても用いられる。

<sup>9</sup> 「副動詞 (converb)」という用語を，専用の形態素によって派生された語形にしか適用しないという流派もあるので，ここでは「副動詞のような」という表現をしている。ブルシャスキー語には不定詞や分詞に格を付けて作る語形など，節連結を主たる機能とする動詞由来の形式が数十種あり，指示転換や事象の前後・因果関係などによって使い分けがされている。ここで示した未完了分詞属格形は，「同一主語・同時」を表す。

4-20-a 私は（コップの）水（の一部）を飲んだ。

4-20-b 私は（コップの）水を全部飲んだ。

- (106) *jáa chil mináam.*  
*jáa chil min-a-m*  
 私:ERG 水 飲む-1SG-NPRS  
 私は水を飲んだ。

部分であろうが全体であろうが, 必要のない限りは分量の表現などによる区別をしないで表現される。分格のようなものはブルシャスキー語にはない。

4-21 彼は肉を食べない。

- (107) *ine čhap ešečái.*  
*ín-e čhap a-še-č+bái-Ø*  
 あれ:H-ERG 肉 NEG-食べる:Y.OBJ-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 彼は肉を食べない。

4-22-a 今日は寒い。

- (108) *khuúlto čhayúrum bilá.*  
*khuúlto čhayúr-m bilá-Ø*  
 今日 寒い-ADJVLZ COP:3SG.Y-PRS  
 今日は寒い。

4-22-b 私は（何だか）寒い（私には寒く感じる）。

- (109) a. *jáar čhayúrum yáčilá.*  
*jáa-ar čhayúr-m i-yá-č+bilá-Ø*  
 私:OBL-DAT 寒い-ADJVLZ 3SG.Y:I-得る-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 私に寒さが得られている。  
 b. *je thátine amáyabáa.*  
*jé thátine a-man-č-a+báa-Ø*  
 私 凍えた 1SG:I-なる-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 私は凍えている。

(109a)の表現は, 動詞@-*yá-*「得る, 入手する」がややこしいのだが, これは主語=被動者(三人称単数抽象物クラス)となる自動詞である。和訳で書いた通り「得られている」と訳出するのがより妥当で, *čhayúrum*「寒い, 寒さ」が主語であり, 私の手中に寒さが意図しないながらも自ずから訪れているといった意味である。

◆4-22-c 私は眠い。

- (110) *jáar daŋ júčilá.*  
*jáa-ar dáŋ jú-č+bilá-Ø*  
 私:OBL-DAT 眠気 来る-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 私に眠気が来る。

この(110)と次の(111a)とは，ウルドゥー語で典型的に与格構文が用いられる例として萬宮（2012）で追加されている例文であり，ブルシャスキー語でも同じように与格が用いられているのが確認できる。

◆4-22-d 私はウルドゥー語ができる。

- (111) a. *jáar urdúu júçilá.*  
*jáa-ar urdúu jú-č+bilá-Ø*  
 私:OBL-DAT ウルドゥー語 来る-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 私にウルドゥー語が来る。（＝私はウルドゥー語ができる。）
- b. *jáa urdúu éčabáa.*  
*jáa urdúu i-ṭ-č-a+báa-Ø*  
 私:ERG ウルドゥー語 3SG.Y:II-する-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 私はウルドゥー語をする（＝話す）。

このように与格構文はブルシャスキー語でも用いられることがあるのだが，(52)の解説にも記したとおり，少なくとも(111a)に関しては翻訳借用の可能性が高く思われる。一方で，(111b)の「言語をする」と直訳できる表現も並行してブルシャスキー語では用いられており，恐らくはこちらが本来の言い方であったのだろうと推察される。

4-23 人がとても多かったことに私は驚いた。

- (112) *je heiráan amánamke éle buṭ sísik bámke.*  
*jé heiráan a-man-a-m=ke él-e búṭ sís-ik báan-m=ke*  
 私 驚いた 1SG-なる-1SG-NPRS=CONJ あそこ-GEN 多い 人-INDF.PL COP:3PL.H-NPRS=CONJ  
 そこに多くの人が居たのに私は驚いた。

◆4-23-a 私は嬉しい。

- (113) *je ayáš báa.*  
*jé ayáš báa-Ø*  
 私 天<sup>10</sup> COP:1SG-PRS  
 私は嬉しい。

これはウルドゥー語で与格構文になる感情表現文であるとのことであったが，ブルシャスキー語では絶対格主語のコピュラ文になっている。

4-24 雨が降り始めた。

<sup>10</sup> *ayáš* という語は曾ては「天，空」を表す名詞であったが，今ではウルドゥー語 (*āsmān*) からの借用語である *asmāan* 「空」がそういう意味の名詞として用いられるようになり，代わりにここで見た「有頂天の，幸せな」という形容詞としての使用と，複合語 *ayáš šiqám* 「青い」(cf. (141), (287)) くらいにのみ残っている。但し，その手の形容もウルドゥー語 (*xuṣ*) からの借用語である *qhuṣ* 「嬉しい，幸せな」を用いる人の方が多い。*ayáš* 「天」の対になっていたのは *birdí* 「地」(cf. (33)) であったが，そちらもウルドゥー語 (*zamīn*) 借用語である *zamīn* 「土地，地面」に取って代わられている。現在，天地を示すのに *ayáš* や *birdí* を日用する話者は，老人層にも居ない。

- (114) *harált diáaršar duínimi.*  
*harált d-gáarc-č-ar d-gun-m-i*  
 雨 TEL-走る-IPFV-DAT TEL-包む-NPRS-3SG.Y  
 雨が降り始めた。

(28)で示したのと同じ、目的形+*duín-*「包む」による始動表現である。

4-25 この本はよく売れる。

- (115) *ité kitáap buṭ { yaṣ maibilá / níčilá }*  
*ité kitáap búṭ yáṣ man-č+bilá-Ø ní-č+bilá-Ø*  
 あの:H 本 多い 購買 なる-IPFV+COP:3SG.Y-PRS 行く-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 あの本はとても {買われている/行っている}.

◆4-25-a このナイフはよく切れる。

- (116) *gusé čaaqúue šuá traṅ éčibí.*  
*gusé čaaqúu-e šuá tráṅ i-ṭ-č+bi-Ø*  
 あの:X ナイフ-ERG 良い 半分 3SG.Y:II-する-IPFV+COP:3SG.X-PRS  
 あのナイフは良く切り分ける。

自発表現に関する質問の(115)と(116)で、自動詞と他動詞の例になっている。後者は主語のナイフがちゃんと能格で出ていて、無機物で意志性がない主語でも他動詞文ではちゃんと能格が使われるという点で、活格型との異なりが明白になっている。

## 6. 「所有・存在表現」(語学研究所論集 第18号)

5-1 あの人は青い目をしている。

- (117) a. *ílčumuc búšumuc bién.*  
*i-lčín-muc búšo-muc bién-Ø*  
 3SG.HM:I-目-PL 猫目の:HM-PL COP:3PL.X-PRS  
 彼の目は猫目(碧眼)だ。
- b. *matúmišo ílčumuc bién.*  
*matú-m-išo i-lčín-muc bién-Ø*  
 黒い-ADJVLZ-PL 3SG.HM:I-目-PL COP:3PL.X-PRS  
 黒い彼の目がある。

形容詞で「青い目の」を意味する語があるので、都合が悪い。元の文に合わせた表現(117b)も収集した。なお本節では、元の調査票ではスラッシュで区切って幾つも並んでいた調査文について、適宜 a, b などを用いて番号分けを施している。

5-1-a 青い目の人

- (118) a. *búšo hir*  
*búšo hir*  
 猫目の:HM 男

- 猫目（碧眼）の男
- b. *búši*            *gus*  
*búši*            *gus*  
 猫目の:HF 女
- 猫目（碧眼）の女
- c. *matúmišo*            *ilčumuce*            *hir*  
*matú-m-išo*            *i-lčín-muc-e*            *hir*  
 黒い-ADJVLZ-PL 3SG.HM:I-目-PL-GEN 男  
 黒い目の男
- d. *matúmišo*            *múlčumuce*            *gus*  
*matú-m-išo*            *mu-lčín-muc-e*            *gus*  
 黒い-ADJVLZ-PL 3SG.HF:I-目-PL-GEN 女  
 黒い目の女

「青い目の」はヒト男性であれば *búšo* (118a)，ヒト女性であれば *búši* (118b)となる。ブルシャスキー語の形容詞類は基本的にヒト男性かヒト女性かで語形を変えないのだが，一部借用語などでは男性形・女性形に相当する語形変化がある。規則化する形容詞で男性が//*-o*//，女性が//*-i*//，複数が//*-e*//となるのは，近隣ではシナー語が持つシステムであり，ブルシャスキー語の *buš*「猫」から派生しているように見えるこの語だが，実際にはシナー語ギルギット方言の女性名詞 *búusi*「猫」<sup>11</sup>に由来しているのであろうと推測される。

(118c, d)は「黒い目」の例。@*-lčín*「目」が譲渡不能名詞であるため人称接頭辞が必要であり，ヒト男性かヒト女性かで違った形になるのが見て取れる。

#### 5-1-b 目が青い人

- (119) *iné*            *ámine*            *ilčumuc*            *búšumuc*            *biénke*  
*iné*            *ámin-e*            *i-lčín-muc*            *búšo-muc*            *bién-Ø=ke*  
 あの:H どの:H-GEN 3SG.HM:I-目-PL 猫目の:HM-PL COP:3PL.X-PRS=CONJ  
 青い目を持っているあの者 (lit. どの者の彼の目が碧眼である，あの者)

「目が青い人」を直訳しようとする，こうなる。疑問詞を関係詞として非縮約法 (non-reduction strategy) で組み立てる関係修飾表現は，近年ウルドゥー語から取り入れたのだと考えられる。関係修飾表現は，こう言っても構わないが非常に説明口調的であると，協力者たちは言う。日用されているのは空所法 (gap strategy) による連体修飾表現である。

#### 5-2 あの女 {は／の} 髪が長い・あの女は長い髪をしている

- (120) a. *iné*            *gúsmo*            *yuyáŋ*            *yusáiko*            *bicán.*  
*iné*            *gus-mo*            *yuyáŋ*            *yusán-ko*            *bicán-Ø*  
 あの:H 女-GEN.HF 髪 長い-PL COP:3PL.Y-PRS  
 あの女の髪は長い。

<sup>11</sup> インドのラダック連邦直轄地カールギル県ドラス谷で話されているシナー語では，*píši*「牝猫」(Rajapurohit 2012: 85) に対して *píšu*「牡猫」(*ibid.*, 84) という語形も記録されている。

- b. *iné gúsmo yusáiko yuyáŋ bicán.*  
*iné gus-mo yusán-ko yuyáŋ bicán-Ø*  
 あの:H 女-GEN.HF 長い-PL 髪 COP:3PL.Y-PRS  
 あの女の長い髪がある。

5-2-a 長い髪の女

- (121) *yusáiko yuyáŋe gus*  
*yusán-ko yuyáŋ-e gus*  
 長い-PL 髪-GEN 女  
 長い髪の女

5-2-b 髪の長い女

- (122) *iné gus áminmo yusáiko yuyáŋ bicánke*  
*iné gus ámin-mo yusán-ko yuyáŋ bicán-Ø=ke*  
 あの:H 女 どの:H-GEN.HF 長い-PL 髪 COP:3PL.Y-PRS=CONJ  
 長い髪を持った女

5-3 あの人には髭がある。

- (123) *iné hire salát bicán.*  
*iné hir-e salát bicán-Ø*  
 あの:H 男-GEN 口髭 COP:3PL.Y-PRS  
 あの男には口髭がある。

5-3-a 髭の男

- (124) *salát bicúm iné hir*  
*salát bicán-m iné hir*  
 口髭 COP:3PL.Y-ADJVLZ あの:H 男  
 あの口髭のある男

先の(119)や(122)と違い, (124)は(コピュラ)分詞を用いた空所法による名詞修飾で表現された。機能的には変わらず, (124)を関係修飾で表現しようと思ったら, *iné hir ámine salát bicánke* 「lit. どの者の髭があるところのあの男」のように言える。同じく, 例えば(122)を空所法名詞修飾で言うとしたら, *yusáiko yuyáŋ bicúm iné gus* 「あの長い髪のある女」となる。

5-4 あの人には(見る)目がある。

- (125) *iné hire šuá bayárk héibái.*  
*iné hir-e šuá bayárk hén-č+bái-Ø*  
 あの:H 男-ERG 良い 分別的な 知る-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 あの男は良い分別を知った。

「見る目がある」といった言い回しがないので, 「分別が付いている」のような言いかたになってしまう。



5-4-a 見る目のある人

- (126) *šúa bayárk { hénas / heş bam } iné hir*  
*šúa bayárk hén-as hén-ş bái-m iné hir*  
 良い 分別的な 知る-INF 知る-NMLZ COP:3SG.HM-ADJVLZ あの:H 男  
 良い分別を {知っている／知る者である} あの男

第1候補は不定詞 *hénas* 「知っている」による名詞修飾。第2候補の *heş < hén-ş* 「知る者」には，接続法接辞 */-s//* による生産性の低い，一部の動詞にのみ見付けることのできる名詞化が見られる。

5-5 あの人は22歳だ。

- (127) *iné hilés<sup>12</sup> áltar altó dénkus bái.*  
*iné hilés áltar altó dén-kus bái-Ø*  
 あの:H 少年 二十 二:Z 年-NMLZ COP:3SG.HM-PRS  
 あの少年は22歳だ。

*dénkus* 「～歳」という語があるので，所有表現にはならない。

5-5-a 22歳の人

- (128) *áltar altó dénkuse hilés*  
*áltar altó dén-kus-e hilés*  
 二十 二:Z 年-NMLZ-GEN 少年  
 22歳の少年

5-6 あの人は優しい性格だ。

- (129) a. *iné hir šúáan / nireyaátuan bái.*  
*iné hir šúa-an nireyaáto-an bái-Ø*  
 あの:H 男 良い-INDF.SG 優しい:HM-INDF.SG COP:3SG.HM-PRS  
 あの男は {良い／優しい}.
- b. *nireyaáto sísan bái.*  
*nireyaáto sís-an bái-Ø*  
 優しい:HM 人-INDF.SG COP:3SG.HM-PRS  
 彼は優しい人だ。

5-6-a 優しい性格の人

- (130) *nireyaáto hir / sí*  
*nireyaáto hir sí*  
 優しい:HM 男 人  
 優しい男／人

<sup>12</sup> 協力者によれば，22歳はまだ *hir* 「青年男性 (adult man)」ではなく *hilés* 「少年 (boy)」だとのこと。

5-7 あの人は背が高い.

- (131) *iné tháanuman / yúsánuman báí / bo.*  
*iné tháan-m-an yunán-m-an báí-Ø bó-Ø*  
 あの:H 高い-ADJVLZ-INDE.SG 長い-ADJVLZ-INDE.SG COP:3SG.HM-PRS COP:3SG.HF-PRS  
 あの者は {高い/長い}.

上背があることは *tháanum* 「高い」でも *yúsánum* 「長い」でも表現される. この場合, 男女の違いはコピュラの語形のみで出ている.

5-7-a 背の高い人

- (132) *tháanum / yúsánum sis*  
*tháan-m yunán-m sis*  
 高い-ADJVLZ 長い-ADJVLZ 人  
 {高い/長い} 人

5-8 あの人は背が 190 センチもある.

- (133) *iné hir tháke wálti áltar tóorimi sentimüñtar báí.*  
*iné hir thá=ke wálti áltar tóorimi sentimüñtar báí-Ø*  
 あの:H 人 百=CONJ 四:Z 二十 十:Z センチメートル COP:3SG.HM-PRS  
 あの人は 190cm だ.

5-9 その石は四角い形をしている.

- (134) *isé wálti šitík dánan bi.*  
*isé wálti šitík dan-an bí-Ø*  
 あの:X 四:Z 角 石-INDE.SG COP:3SG.X-PRS  
 あれは 4 つの角の石だ.

5-9-a 四角い (形の) 石

- (135) *wálti šitík dan*  
*wálti šitík dan*  
 四:Z 角 石  
 4 つの角の石

5-10 あの人には才能がある.

- (136) *iné hir yaáli bilúman báí.*  
*iné hir i-yaali bilá-m-an báí-Ø*  
 あの:H 男 3SG.HM:I-技術 COP:3SG.Y-ADJVLZ-INDE.SG COP:3SG.HM-PRS  
 あの男は技術を持った者だ.

5-10-a 才能のある人

- (137) *iné ámine yaáli biláke*  
*iné ámin-e i-yaali bilá-Ø=ke*  
 あの:H どの:H-GEN 3SG.HM:I-技術 COP:3SG.Y-INDF.SG=CONJ  
 どの者に技術のある者 (=技術を持った人)

5-11 あの人は病気だ.

- (138) *iné hir yaliis báí.*  
*iné hir yaliis báí-Ø*  
 あの:H 男 病気の COP:3SG.HM-PRS  
 あの男は病んでいる.

5-11-a あの人は熱がある.

- (139) *iné hirce datáyar bilá.*  
*iné hir-c-e datáyar bilá-Ø*  
 あの:H 男-ADE-GEN 発熱 COP:3SG.Y-PRS  
 あの男には発熱がある.

5-11-b 病気の人

- (140) *yaliis*  
*yaliis*  
 病気の  
 病人

5-12 あの人は青い服を着ている.

- (141) *iné híre { ayáš şiqám / qulpí } yaṭónj béléi.*  
*iné hir-e ayáš şiqá-m qulpí yaṭú-ŋ bél+bái-Ø*  
 あの:H 男-ERG 天 草-ADJVLZ 紫色の 布-PL 着る+COP:3SG.HM-PRS  
 あの男は {青い/紺色の} 服を着ている.

最もシンプルに「青い」を言おうと思ったら, *şiqám* 「草色の ; =青い~緑の」という表現になる. 「緑ではなく青だ」ということを敢えて言うためには第1案の *ayáš şiqám* 「水色, 空色 (lit. 空の草色の)」<sup>13</sup> が使われる.

第2候補の *qulpí* は, 人によって指し示す色彩範囲が区々であるものの, 「紫~群青~紺色の」くらいに濃い青系の色を指すこともある語であり, ウルドゥー語 *gulābī* 「バラ色 (の)」の借用かと考えられるが, 音対応的に途中で別の言語を経由している可能性が高い.

5-12-a 青い服の男

<sup>13</sup> あるいは複合に際して音変化をして, *ayár şiqám* となる (cf. (287)). 逆に「緑色の」を言うには, *jut şiqám* 「芝の草色の」となる.

- (142) *ayáš šiqám (yaṭón) bélum iné hir*  
*ayáš šiqá-m yaṭú-ŋ bél-m iné hir*  
 天 草-ADJVLZ 布-PL 着る-ADJVLZ あの:H 男  
 青いの(服)を来たあの男

5-13 あの人はメガネをかけている.

- (143) *iné hire einákuc dólái.*  
*iné hir-e einák-uc d-u-1+bái-Ø*  
 あの:H 男-ERG 鏡-PL TEL-3PL.X:II-打つ+COP-3SG.HM-PRS  
 あの男は眼鏡をしている.

5-13-a メガネの男

- (144) a. *iné ámine einákuc dóláike*  
*iné ámin-e einák-uc d-u-1+bái-Ø=ke*  
 あの:H どの:H-ERG 鏡-PL TEL-3PL.X:II-打つ+COP-3SG.HM-PRS=CONJ  
 どの者が眼鏡をしているあの者
- b. *einákuc dól(i)as<sup>14</sup> iné hir*  
*einák-uc d-u-1-as iné hir*  
 鏡-PL TEL-3PL.X:II-打つ-INF あの:H 男  
 眼鏡をしているあの男

5-14 人には妻がいる.

- (145) *iné hire yuús / jamáat bo.*  
*iné hir-e i-us jamáat bó-Ø*  
 あの:H 男-GEN 3SG.HM:I-妻 伴侶 COP:3SG.HF-PRS  
 あの男の妻/伴侶が居る. (=あの男には妻が居る.)

5-14-a 既婚の人・妻のいる人

- (146) *gar étum iné*  
*gar i-ṭ-m iné*  
 結婚 3SG.Y:II-する-ADJVLZ あの:H  
 結婚したあの者

5-15 人には3人子供がいる.

- (147) *iné hire iskén yuúa báan.*  
*iné hir-e iskén i-i-úa báan-Ø*  
 あの:H 男-GEN 三:H 3SG.HM:I-息子-PL COP:3PL.H-PRS  
 あの男の3人の息子たちが居る. (=あの男には息子が3人居る.)

<sup>14</sup> *d-ó-l-*「それらを打つ」の不定詞で、カリマバードでは *dólas* だが、ハイデラバードやガニシでは *dólias* と、原理不明の *i* 音挿入が起こる。不定詞以外では特段起こらないようである。

ウルドゥー語調査文の影響で訳が「息子たち」となっている。息子と娘との両方が居るなら, *iné híre iskén ek yuúa báan* となる: @-k @-úá 「子(娘・息子)ら」。親族構成員や身体部位の所有表現は, 直示中心が属格で示される。

5-15-a 3人の子持ちの人

- (148) *iskén yuúa bam iné hir*  
*iskén i-i-úá báan-m iné hir*  
 三:H 3SG.HM:I-息子-PL COP:3PL.H-ADJVLZ あの:H 男  
 3人の息子たちが居るあの男

5-15-b あの人の3人の子供

- (149) *iné híre iskén yuúa*  
*iné hir-e iskén i-i-úá*  
 あの:H 男-GEN 三:H 3SG.HM:I-息子-PL  
 あの男の3人の息子たち

5-15-c 妊娠している女性

- (150) a. *hurútum / umiidwáal gus*  
*hurút-m umiidwáal gus*  
 座る-ADJVLZ 妊娠中の女  
 {座った(身籠った) / 妊娠した} 女
- b. *isk yánum isé huk*  
*i-sk i-gán-m isé huk*  
 3SG.X:I-仔 3SG.X:I-取る-ADJVLZ あの:X 犬  
 仔を得たあの犬

動物には *hurútum* 「身籠った」とは言わないので, (150b)のような言いかたになる。(150a)にある *umiidwáal* はウルドゥー語からの借用語。

5-16 タコには足が8本ある。

- (151) *phiráne altámbo iltáinj bicán.*  
*phirán-e altámbo i-ltanc-čij bicán-Ø*  
 蜘蛛-GEN 八:Y 3SG.X:I-脚-PL COP:3PL.Y-PRS  
 蜘蛛の8本の脚がある。(=蜘蛛は脚を8本持っている。)

タコが存在しない地域なので, 蜘蛛で代用した。

@-ltánc「脚」は具象物クラスだが, 珍しいことに, 複数形になると名詞クラスが抽象物クラスに変わり @-ltáinj ~ @-ltárij ~ @-ltárij となる(形態音韻的变化が起こっているのが見え難いが, ここで用いられている//čij-, -ij-, -aj//といった複数接尾辞はいずれも抽象物クラス専用). 同じように単数具象物が複数抽象物にクラス変化する語彙に, @-útis「足(SG)」>@-útij「足(PL)」がある。

5-17 その飲み物にはアルコールが入っている。

- (152) *ité júusulo / kóokulo mel / aráq jarmás*  
*ité júus-ul-e kóok-ul-e mel aráq jarmás*  
 あの:Y ジュース-LOC-GEN 炭酸飲料-LOC-GEN 醸造酒 蒸餾酒 混ぜった  
*bilá.*  
*bilá-Ø*  
 COP:3SG.Y-PRS  
 その飲料には酒が混ぜられている。

酒全般を指す語はなく, *mel*「醸造酒, ワイン」か *aráq*「蒸留酒, スピリッツ」か, 区別して言うこととなる. *kóok*「炭酸飲料」は英語 *coke* の借用語.

5-17-a アルコール入りの飲み物

- (153) *mel / aráq bilúm ité júus*  
*mel aráq bilá-m ité júus*  
 醸造酒 蒸餾酒 COP:3SG.Y-ADJVLZ あの:Y ジュース  
 酒であるあの飲料

5-18 あの人はお金を持っている.

- (154) *iné hirale peisá bi.*  
*iné hir-al-e peisá bí-Ø*  
 あの:H 男-LOC-GEN お金 COP:3SG.X-PRS  
 あの男のところに金がある.

5-18-a お金持ちの人

- (155) *peisá bim iné hir*  
*peisá bí-m iné hir*  
 お金 COP:3SG.X-ADJVLZ あの:H 男  
 お金があるあの男

5-19 おまへのところには犬がいるか?

- (156) *únale húkan bíá?*  
*ún-al-e huk-an bí-Ø=a*  
 君-LOC-GEN 犬-INDF.SG COP:3SG.X-PRS=Q  
 お前のところに犬は居るか?

5-19-a おまへの家に犬はいるか?

- (157) *úne háale húkan bíá?*  
*ún-e ha-al-e huk-an bí-Ø=a*  
 君-GEN 家-LOC-GEN 犬-INDF.SG COP:3SG.X-PRS=Q  
 お前の家の中に犬は居るか?

◆5-19-b 犬を飼っている人

- (158) *hukái ramées ótas iné hir*  
*huk-ái ramées u-ṭ-as iné hir*  
 犬-PL 馴化した 3PL.X:II-する-INF あの:H 男  
 犬を飼い馴らしたあの男

5-20 おまえは（自分の）ペンを持っているか？

- (159) *únale (gúimo) qalám / pen bia?*  
*ún-al-e gu-í-mo qalám pén bí-Ø=a*  
 君-LOC-GEN 2SG:I-自身-GEN.Z 筆 ペン COP:3SG.X-PRS=Q  
 お前のところに（自分の）ペンはあるか？

5-20-a ペンを持っている人

- (160) a. *pen bim iné sis*  
*pén bí-m iné síš*  
 ペン COP:3SG.X-PRS あの:H 人  
 ペンのあるあの人
- b. *iné ámine qalám bike*  
*iné ámin-e qalám bí-Ø=ke*  
 あの:H どの:H-GEN 筆 COP:3SG.X-PRS=CONJ  
 どの者にペンのあるあの者

5-21 あの人は（誰か別の人の）ペンを持っている。

- (161) *inéer thúmane pen bi.*  
*iné-ar thúm-an-e pén bí-Ø*  
 あの:H-DAT 別の-INDF.SG-GEN ペン COP:3SG.X-PRS  
 あの者に別の者のペンがある。

5-22 あの人は運がいい。

- (162) a. *iné šuá baqhte hiran báí.*  
*iné šuá baqht-e hir-an báí-Ø*  
 あの:H 良い 運勢-GEN 男-INDF.SG COP:3SG.HM-PRS  
 あの者は幸運の男だ。
- b. *inée baqht tháanum bi / bilá.*  
*iné-e baqht tháan-m bí-Ø bilá-Ø*  
 あの:H-GEN 運勢 高い-ADJVLZ COP:3SG.X-PRS COP:3SG.Y-PRS  
 あの者の運は高い。
- c. *iné baqhte tháanuman báí.*  
*iné baqht-e tháan-m-an báí-Ø*  
 あの:H 運勢-GEN 高い-ADJVLZ-INDF.SG COP:3SG.HM-PRS  
 あの者は運の高いやつだ。

*baqht* 「運勢」（<ウルドゥー語 *baxt*）という語は，具象（X）クラスか抽象（Y）クラスかで揺れがあ

り、現状では(162b)のコピュラをどちらで言っても良いということであった。

5-22-a 幸運な人

- (163) *šúa báqhte hir*  
*šúa baqht-e hir*  
 良い 運勢-GEN 男  
 幸運な男

5-23 ここは石が多い。

- (164) *guté { yoróe dišan / diš yorókišan } bilá.*  
*guté yoró-e diš-an diš yoró-kiš-an bilá-Ø*  
 この:Y 砂利-GEN 場所-INDF.SG 場所 砂利-ADJVLZ-INDF.SG COP:3SG.Y-PRS  
 {これは砂利の場所だ/この場所は砂利っぽいものだ}.

5-23-a 石の多い土地

- (165) *yorókiš diš*  
*yoró-kiš diš*  
 砂利-ADJVLZ 場所  
 砂利っぽい場所

5-24 その部屋には椅子が3つある

- (166) *ité ućáqulo uskó kursímuc bién.*  
*ité ućáq-ul-e uskó kursí-muc bién-Ø*  
 あの:Y 小部屋-LOC-GEN 三:X 椅子-PL COP:3PL.X-PRS  
 その部屋の中には3脚の椅子がある。

5-24-a 3つ椅子のある部屋

- (167) *uskó kursímuce ité ućáq*  
*uskó kursí-muc-e ité ućáq*  
 三:X 椅子-PL-GEN あの:Y 小部屋  
 3脚の椅子のその部屋

5-25 テーブルの上にスプーンがある。

- (168) *mézaṭe khápun bi.*  
*méez-aṭ-e khápun bí-Ø*  
 机-INS-GEN 匙 COP:3SG.X-PRS  
 机の上にスプーンがある。

5-25-a スプーンのあるテーブル

- (169) *khápuṭue méez*  
*khápun-čo-e méez*  
 匙-PL-GEN 机



(幾つもの) スプーンの机

◆5-25-b スプーンの乗ったテーブル

- (170) *isé méez ámisate khápun bike*  
*isé méez ámis-aṭ-e khápun bí-Ø=ke*  
 あの:X 机 どの:X-INS-GEN 匙 COP:3SG.X-PRS=CONJ  
 どの上にスプーンがあるあの机

5-26 そのスプーンはテーブルの上にある.

- (171) *isé khápun méezate bi.*  
*isé khápun méez-aṭ-e bí-Ø*  
 あの:X 匙 机-INS-GEN COP:3SG.X-PRS  
 そのスプーンは机の上にある.

5-26-a テーブルにあるスプーン

- (172) *méezate khápun*  
*méez-aṭ-e khápun*  
 机-INS-GEN 匙  
 テーブルの上のスプーン

5-27 そのペンは私のだ.・そのペンは太郎のだ. / 私のペン・太郎のペン

- (173) a. *isé qalám jáa bi.*  
*isé qalám jáa bí-Ø*  
 あの:X 筆 私:GEN COP:3SG.X-PRS  
 そのペンは私のだ.
- b. *isé qalám kaliime bi.*  
*isé qalám kaliim-e bí-Ø*  
 あの:X 筆 PN-GEN COP:3SG.X-PRS  
 そのペンはカリームのだ.
- c. *jáa qalám*  
*jáa qalám*  
 私:GEN 筆  
 私のペン
- d. *kaliime qalám*  
*kaliim-e qalám*  
 PN-GEN 筆  
 カリームのペン

5-28 昨日，学校で火事があった.

- (174) *sabuúr sikúululo phu chími.*  
*sabuúr sikúul-ul-e phú chí-m-i*  
 昨日 学校-LOC-GEN 火 下りる-NPRS-3SG.Y

昨日, 学校で火が点いた.

5-28-a 私は明日用事があります.

- (175) *jímale jáa duró(an) bilá.*  
*jímale jáa duró-an bilá-Ø*  
 明日 私:GEN 仕事-INDF.SG COP:3SG.Y-PRS  
 明日, 私の用事がある.

5-29 (この世には) お化けなんていない.

- (176) *guté duniáa(t)ulo<sup>15</sup> phuṭ bilás apí.*  
*guté duniáa(t)-ul-e phuṭ bilás a-bí-Ø*  
 この:Y 世界-LOC-GEN 鬼 鬼女 NEG-COP:3SG.X-PRS  
 この世界には鬼なんて居ない.

5-30 (そこには) 英語を話す人もいるが, 話さない人もいる.

- (177) *éle aṅgreezí étašoke báan, dáa*  
*él-e aṅgreezí i-ṭ-as-čo=ke báan-Ø dáa*  
 あそこ-GEN 英語 3SG.Y:II-する-INF-PL=CONJ COP:3PL.H-PRS また  
*ayétašoke báan.*  
*a-i-ṭ-as-čo=ke báan-Ø*  
 NEG-3SG.Y:II-する-INF-PL=CONJ COP:3PL.H-PRS  
 そこには英語を話す者達も居るし, また話さない者達も居る.

5-31 私より英語ができる人は (ほかに/もつと) います.

- (178) *teéljiko sis dáake báan, ménar jáacumke šuá aṅgreezí*  
*teéljuko síś dāa=ke báan-Ø mén-ar jáa-c-m=ke šuá aṅgreezí*  
 あの様な 人 また=CONJ COP:3PL.H-PRS 誰-DAT 私:OBL-ADE-ABL=CONJ 良い 英語  
*óor júčiláke.*  
*óor / u-ár jú-č+bilá-Ø=ke*  
 & / 3PL.H:II-DAT 来る-IPFV+COP-3SG.Y-PRS=CONJ  
 私よりも良い英語ができる, そういった人たちもまた居る.

2行目の *óor* は同音異義語のどちらにも読めるし, なくても構わなさそうである. 詳細を言えば, //óor// 「と, そして, また」 (<ウルドゥー語 *or*) だとしたら, *jáacum šuá* 「私よりも良く」で比較表現になっているので, 敢えて言う必要はなさそうであるし, //u-ár// 「彼らに (to them)」だとしたら, *ménar* 「誰に (関係詞)」があるので, 敢えて必要そうではなさそうであり, いずれにしても余剰な表現である.

5-32 ちょっとあなたにお願いがあります.

<sup>15</sup> 「世界」を表す単語には *duniáa* ~ *duniáat* ~ *kaináat* など, 幾つかの借用語的な表現がある. *duniáat* は, *duniáa* (<ウルドゥー語 *duniyā* 「世界」 <アラビア語) と *kaináat* (<ウルドゥー語 *kāināt* 「宇宙, 世界」 <アラビア語) とから偶発的に生じたカバン語である可能性が高い.

- (179) *góor buyátan bilá.*  
*gu-är buyát-an bilá-Ø*  
 2SG:II-DAT 頼み-INDF.SG COP:3SG.Y-PRS  
 お前に1つ頼みがある。

5-33 冬の雨

- (180) *báimo harált*  
*bái-mo harált*  
 冬-GEN.Z 雨  
 冬の雨

ブルシャスキー語の名詞は、ヒト男性 (HM)、ヒト女性 (HF)、具象物 (X)、抽象物 (Y) の4つのクラスに大きく分けられるが、抽象物クラスの中でも一部の時空間を指示する名詞に関しては、属格標識にヒト女性クラスと共通の//*-mo*//を用いる。筆者はこれを抽象物 (Y) クラスの下位クラスとして、Zクラスとして示すこととしている。動詞の一致などに関しては、抽象物 (Y) クラスのそれと何も変わらない。

5-33-a 東京の家

- (181) *tokióe ité ha*  
*tokió-e ité ha*  
 PN-GEN あの:Y 家  
 東京のあの家

5-34 彼の泳ぎ

- (182) *inémo tam*  
*iné-mo tám*  
 あの:H-GEN.HF 泳ぎ  
 あの者 (女) の泳ぎ

5-34-a 犬の鳴き声

- (183) *húke wáu*  
*huk-e wáu*  
 犬-GEN OMTP:ワン  
 犬の吠え声

5-34-b 火山の爆発

- (184) *aatašphišáane dumpháltas*  
*aatašphišáan-e d-phált-as*  
 火山-GEN TEL-破裂する-INF  
 火山の破裂すること

5-34-c 車の運転

- (185) *gaadı́ égucaras*  
*gaadı́ i-guchár-as*  
 車 3SG.X:II-動く-INF  
 車を動かすこと

5-34-d ~の小説

- (186) *noborúe minás*  
*noború-e minás*  
 PN-GEN 物語  
 ノボルの物語

この表現は「ノボルの書いた物語」とも、「ノボルの登場する／ノボルに関する物語」とも読める。但し、物語を所有することはできないので、「ノボルの持っている物語」という所有主の読みはない。

5-35 Xさん（固有名詞）のお母さん／机の横に／机の前に／\*机に（来て！）／あの人の次

- (187) a. *noborúe ími*  
*noború-e i-mí*  
 PN-GEN 3SG.HM:I-母  
 ノボルの母
- b. *méze épatar*  
*méze-e i-pat-ar*  
 机-GEN 3SG.X:II-側-DAT  
 机の脇に
- c. *méze iŋgiar*  
*méze-e i-ŋgi-ar*  
 机-GEN 3SG.X:II-前-DAT  
 机の前に
- d. *\*mézar / mézařar ju!*  
*mézar-ar mézar-ař-ar jú-i*  
 机-DAT 机-INS-DAT 来る-IMP.SG  
 {\*机に／机の辺りに} 来い
- e. *ínmo muciaře*  
*ín-mo mu-ci-ař-e*  
 あれ:H-GEN.HF 3SG.HF:I-後-INS-GEN  
 彼女の後で

5-36 バラの花びら

- (188) *yuláape tap*  
*yuláab-e tap*  
 バラ-GEN 葉  
 バラの葉

*tap* は「葉」も「花卉」も指す。敢えて「花卉」であることを明示したければ，*asqúr*「花」の属格形を用いて *yuláape asqúre tap*「バラの花の葉（＝花卉）」とも言える。

5-36-a 果物のナイフ

- (189) *miwáa gáne ċhur*  
*miwá-e gan-e ċhur*  
 実-GEN 道-GEN 小刀  
 果物の道（＝ため）のナイフ

5-36-b 紙の飛行機

- (190) *yaqáse jaháac*<sup>16</sup>  
*yaqás-e jaháaz*  
 紙-GEN 船  
 紙の船

5-36-c チューリップの絵

- (191) *yulaaláa taswíir*  
*yulaalá-e taswíir*  
 チューリップ-GEN 絵  
 チューリップの絵

5-36-d 花の匂い

- (192) *asqúre nas*  
*asqúr-e nas*  
 花-GEN 匂い  
 花の匂い

5-36-e 英文の手紙

- (193) *aṅgreezí qhat*  
*aṅgreezí qhát*  
 英語 手紙  
 英語の手紙

5-36-f 日本語の先生

- (194) *jaapaaní báaṣe ustáat*  
*jaapaaní báaṣ-e ustáad*  
 日本の 言語-GEN マスター  
 日本語の先生

5-36-g 井戸の水

<sup>16</sup> *jaháaz* は「船，飛行機」（＜ウルドゥー語 *jahāz*「船」，*hawāi jahāz*「飛行機（lit. 大気の船）」）。

- (195) *yúlke chil*  
*yulk-e chil*  
 井戸-GEN 水  
 井戸の水

5-36-g-a ここでは井戸水は飲まないで下さい.

- (196) *akhóle / gúsé yúlke chil oóminin!*  
*akhól-e gúsé yulk-e chil a-min-in*  
 正にここ-GEN この:X 井戸-GEN 水 NEG-飲む-IMP.PL  
 {ここで/この} 井戸の水を飲むな.

5-36-h 雨の日

- (197) *harálte gunc*  
*harált-e gunc*  
 雨-GEN 日  
 雨の日

5-37 妹の花子

- (198) *jot ayás / áço hánako*  
*jót a-yas a-ço hánako*  
 小さい 1SG:I-姉妹 1SG:II-同性兄弟 PN  
 私 (男/女) の妹のハナコ

5-37-a 社長の田中さん

- (199) *uyúm sáap<sup>17</sup> tanaká*  
*uyú-m sáap tanaká*  
 大きい-ADJVLZ 様 PN  
 大旦那のタナカ

5-38 となりの家の友達のお父さんの車のタイヤ (が昨日突然パンクしたんだって.)

- (200) *dáyalabáake hamále iné sómoe yuíye gaadíe*  
*d-a-yal-a+báa-Ø=ke hamál-e iné sómo-e i-uy-e gaadí-e*  
 TEL-1SG:II-聞く-1SG+COP:1SG-PRS=CONJ 村-GEN あの:H 男友達-GEN 3SG.HM:I-父-GEN 車-GEN  
*arabá ašaṅáayo { qisibí / muş duúsilá /*  
*arabá ašaṅáayo qis+bí-Ø múş d-gús+bilá-Ø*  
 車輪 突然に 裂ける+COP:3SG.X-PRS OMTTP:膨満 TEL-出る+COP:3SG.Y-PRS

<sup>17</sup> *sáap* 「～様, ミスター, 旦那」はウルドゥー語 *sāhab* の借用語. ウルドゥー語では男性が *sāhab*, 女性が *sāhiba* と区別があるが, ブルシャスキー語では男女ともに *sáap*. 名前の後ろに付ければ敬称になる: *tanaká sáap* 「タナカさん」.

*yanbí* / *čhi níbí* }  
 yan+bi-Ø čhi ní+bi-Ø  
 漏れる+COP:3SG.X-PRS OMTp:破裂 行く+COP:3SG.X-PRS

村(=近所)のあの友人のお父さんの車の車輪が突然に {避けた/破裂した/(空気が)漏れた/破れた} のだと、私は聞いた。

7. 「他動性」(語学研究所論集 第19号)

6-1

6-1-a 彼はそのハエを殺した。

(201) *inée isé phin délimi* / *ésqanimi.*  
*iné-e isé phín d-i-l-m-i* i-s-yan-m-i  
 あの:H-ERG あの:X 蠅 TEL-3SG.X:II-打つ-NPRS-3SG.HM 3SG.X:II-CAUS-終わる-NPRS-3SG.HM  
 あの者がその蠅を叩いた(≒殺した)/殺した。

通常、*d-@-l-*「叩く」の動詞表現に「殺す」のニュアンスもある<sup>18</sup>とのことだが、後述の(204a)の場面では自動的に「叩く」の読みだけに絞られてしまう。

6-1-b 彼はその箱を壊した。

(202) *inée isé buđóko taq étimi.*  
*iné-e isé buđóko táq i-ť-m-i*  
 あの:H あの:X 箱 OMTp:割れ 3SG.X:II-する-NPRS-3SG.HM  
 あの者がその箱を割った。

6-1-c 彼はそのスープを温めた。

(203) *inée ité kaii déskarayimi.*  
*iné-e ité kái d-i-s-garay-m-i*  
 あの:H-GEN あの:Y スープ TEL-3SG.Y:II-CAUS-温まる-NPRS-3SG.HM  
 あの者がそのスープを温めた。

6-1-d 彼はそのハエを殺したが、死ななかった。(言えるか?言えないか?)

(204) a. *inée isé phin délimi, áma es*  
*iné-e isé phín d-i-l-m-i áma és*  
 あの:H-ERG あの:X 蠅 TEL-3SG.X:II-打つ-NPRS-3SG.HM しかし あれ:X  
*éirimi.*  
*a-i-ir-m-i*  
 NEG-3SG.X:I-死ぬ-NPRS-3SG.X  
 あの者がその蠅を叩いたが、それは死ななかった。

<sup>18</sup> ウルドゥー語の *mārnā*「殺す, 叩く」(自動詞 *marnā*「死ぬ」と自他対応する)に影響を受けて、後から「殺す」の意味を獲得した可能性が想像される。

- b. \* *inée isé phin ésqanimi, áma es*  
*inée-e isé phín i-s-yan-m-i áma és*  
 あの:H-ERG あの:X 蠅 3SG.X:II-CAUS-終わる-NPRS-3SG.HM しかし あれ:X

*éirimi.*

*a-i-ir-m-i*

NEG-3SG.X:I-死ぬ-NPRS-3SG.X

\* (あの者がその蠅を殺したが、それは死ななかった.)

- c. *inée isé phin ésqani, áma es*  
*inée-e isé phín i-s-yan-i áma és*  
 あの:H-ERG あの:X 蠅 3SG.X:II-CAUS-終わる-3SG.HM しかし あれ:X

*éirimi.*

*a-i-ir-m-i*

NEG-3SG.X:I-死ぬ-NPRS-3SG.X

あの者がその蠅を殺そうとしたが、それは死ななかった.

(204b)は単純過去形 *ésqanimi* 「殺した」が結果を含意しているので、こういった言いかたができない。但し、将然相形 *ésqani* 「殺そうとする、殺すところだ」を用いて(204c)のような言いかたにすれば、結果は含意されないので表現として正しい。

## 6-2

6-2-a 彼はそのボールを蹴った。

- (205) *inée isé lóoto / toolá dápiski délimi.*  
*inée-e isé lóoto toolá dápiski d-i-l-m-i*  
 あの:H-ERG あの:X 糸玉 塊 蹴って TEL-3SG.X:II-打つ-NPRS-3SG.HM  
 あの者がその球を蹴った。

6-2-b 彼女は彼の足を蹴った。

- (206) *inée íne yuúʔisulo dápiski délimi.*  
*inée-e ín-e i-uʔis-ul-e dápiski d-i-l-m-i*  
 あの:H-ERG あれ:H-GEN 3SG.HM:I-足-LOC-GEN 蹴って TEL-3SG.X:II-打つ-NPRS-3SG.HM  
 あの者が彼の足に (=足を) 蹴った。

身体部位の目的語に処格を用いるのは所有者への影響を企図した場合(「全体一部分」関係の表現)であり、その部位そのものがターゲットである場合には絶対格目的語にできる。前者は、「部位としては足パーツにおいて、彼を打撃した」ということである。

6-2-c 彼はその人にぶつかった (故意に)。

- (207) a. *inée iné thanj étimi.*  
*inée-e iné thánj i-ʔ-m-i*  
 あの:H-ERG あの:H OMTp:衝突 3SG.HM:II-する-NPRS-3SG.HM  
 あの者がその者に衝突した。



- b. *iné inée káa thay maními.*  
*iné iné-e káat tháj man-m-i*  
 あの:H あの:H-GEN 共に OMTP:衝突 なる-NPRS-3SG.HM  
 あの者がその者と衝突した。

「衝突する」は他動詞 *thaj @-i-* (能格主語，絶対格目的語) も自動詞 *thaj man-* (絶対格主語，属格+ *káa* 「〜と」で対象表現) もある。自動詞は一般ルールと同じで，主動詞が *man-* なら意図的，*@-mán-* なら非意図的である：(208).

6-2-d 彼はその人とぶつかった (うっかり).

- (208) *iné inée káa thay imaními.*  
*iné iné-e káat tháj i-man-m-i*  
 あの:H あの:H-GEN 共に OMTP:衝突 3SG.HM:I-なる-NPRS-3SG.HM  
 あの者がその者と衝突した。

6-3

6-3-a あそこに人が数人見える。

- (209) *toóle káman sis yaičáan*<sup>19</sup>.  
*toól-e kám-an sís yan-č+báan-Ø*  
 正にあそこ-GEN 少ない-INDF.SG 人 見える-IPFV+COP:3PL.H-PRS  
 ちょうどあそこに幾人かが見えている。

6-3-b 私はその家を見た。

- (210) *jáa ité ha / háar barénam.*  
*jáa ité ha ha-ar barén-a-m*  
 私:ERG あの:Y 家 家-DAT 見る-1SG-NPRS  
 私はあの家を見た／家に目を向けた。

6-3-c 誰かが叫んだのが聞こえた。

- (211) *ménike qíu(an) diméyaluman*<sup>20</sup>.  
*mén-ik-e qíu-an d-mi-ýal-m-an*  
 誰-INDF.PL-GEN 叫び-INDF.SG TEL-1PL:II-聞く-NPRS-1PL  
 私には誰か (複数) の叫び声が聞こえた。

6-3-d 彼はその音を聞いた。

<sup>19</sup> *yan-*「見える」の未完結相語幹は，規則通りならば *\*yai-//yan-č//* (*n+č > y*; cf. *man-*「なる」> IPFV *mai-*) となるはずであるが，実際には未完結接尾辞が二重に付いたような不規則形 *yaič-//\*yan-č-č//* となる。

<sup>20</sup> *d-@-ýal-*「聞く，聞こえる」は自動詞なので，人称接頭辞と人称接尾辞とが常に同じ人称一致をする。但し，格配列としては主語 (聞いた者) が絶対格でも良いし，「聞き耳を立てた」のような積極性を持っている場合には能格にしても良い。自動詞ではあるが，目的語のようなもの (聞こえた対象) をも絶対格で表現できる。

- (212) *iné ité ičhár déyalimi.*  
*iné ité i-čhar d-i-yal-m-i*  
 あの:H あの:Y 3SG.Y:I-音声 TEL-3SG.HM:II-聞く -NPRS-3SG.HM  
 あの者にはその音が聞こえた.

6-4

6-4-a 彼は(なくした)カギを見つけた.

- (213) *in isé čhéi déeyurkimi* (*ámis*)  
*ín isé čhéi d-i-ÿurk-m-i* *ámis*  
 あれ:H あの:X 鍵 TEL-3SG.X:III-見付ける-NPRS-3SG.HM どの:X  
*wáalibímke).*  
 (i-)balúu+bí-m=ke  
 3SG.X:I-失われる+COP:3SG.X-NPRS=CONJ  
 彼は(失くしていた)その鍵を見付け出した.

6-4-b 彼は椅子を作った.

- (214) *inée kursían désmanimi.*  
*iné-e kursí-an d-i-s-man-m-i*  
 あの:H-ERG 椅子-INDF.SG TEL-3SG.X:II-CAUS-なる-NPRS-3SG.HM  
 あの者は椅子を1つ作った.

6-5

6-5-a 彼はバスを待っている.

- (215) *inée bas raç éćái.*  
*iné-e bás ráç i-ṭ-č+bái-Ø*  
 あの:H-ERG バス 待機 3SG.X:II-する-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 あの者はバスを待っている.

6-5-b 私は彼が来るのを待っていた.

- (216) a. *je inée júase ráçulo báyam.*  
*jé iné-e jú-as-e ráç-ul-e báa-a-m*  
 私 あの:H-GEN 来る-INF-GEN 待機-LOC-GEN COP:1SG-1SG-NPRS  
 私はあの者の来るのを待ったままでいた.
- b. *je inée júase gáne raç ne báyam.*  
*jé iné-e jú-as-e gan-e ráç n-i-ṭ báa-a-m*  
 私 あの:H-GEN 来る-INF-GEN 道-GEN 待機 CP-3SG.HM:II-する COP:1SG-1SG-NPRS  
 lit. 私はあの者の来る道(=ため)に待っていた.

6-5-c 彼は財布を探している.

- (217) *inée baṭwáar choq éćái.*  
*iné-e baṭwá-ar chóq i-ṭ-č+bái-Ø*  
 あの:H-ERG 財布-DAT 搜索 3SG.Y:II-する-IPFV+COP:3SG.HM-PRS

あの者は財布を探している。

6-6

6-6-a 彼はいろんなことをよく知っている。

- (218) *inéer buṭ béske leél bicán.*  
*iné-ar búṭ bés=ke leél bicán-Ø*  
 あの:H-DAT 多い 何=CONJ 知っている COP:3PL.Y-PRS  
 あの者には多く何かを知っている。

6-6-b 私はあの人を知っている。

- (219) a. *jáa iné yéiyabáa<sup>21</sup>.*  
*jáa iné i-hén-č-a+báa-Ø*  
 私:ERG あの:H 3SG.HM:I-知る-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 私はあの男を知っている。  
 b. *jáa iné muyéiyabáa.*  
*jáa iné mu-hén-č-a+báa-Ø*  
 私:ERG あの:H 3SG.HF:I-知る-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 私はあの女を知っている。

6-6-c 彼はロシア語ができる。

- (220) a. *inée urdúu héibái.*  
*iné-e urdúu hén-č+bái-Ø*  
 あの:H-ERG ウルドゥー語 知る-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 あの者はウルドゥー語を知っている。  
 b. *inéer urdúu júčilá.*  
*iné-ar urdúu jú-č+bilá-Ø*  
 あの:H-DAT ウルドゥー語 来る-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 あの者にはウルドゥー語が来ている。

6-7

6-7-a あなたはきのう私が言ったことを覚えていますか？

- (221) a. *sabuúrčanii bésan gósabáyam góski*  
*sabuúr-čanii bés-an gu-s-a+báa-a-m gu-ski*  
 昨日-ADV LZ 何-INDF.SG 2SG:II-伝える-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS 2SG:II-思い出  
*biláa?*  
*bilá-Ø=a*  
 COP:3SG.Y-PRS=Q  
 昨日，何を私がお前に伝えたかの記憶はあるか？

<sup>21</sup> 三人称単数ヒト男性，具象物が目的語の場合，人称接頭辞//i-//がもたらす何かしらの影響なのか，アクセント位置が後ろにずれている。ヒト女性//mu-//の場合には予測される通りの位置にアクセントが来る。

- b. *sabuúr gósam ité góski biláa?*  
*sabuúr gu-s-a-m ité gu-ski bilá-Ø=a*  
 昨日 2SG:II-伝える-1SG-ADJVLZ あの:Y 2SG:II-思い出 COP:3SG.Y-PRS=Q  
 昨日, 私がお前に伝えたあの記憶はあるか?

6-7-b 私は彼の電話番号を忘れてしまった.

- (222) *je íne nambár til áalam.*  
*jé ín-e nambár til a-l-a-m*  
 私 あれ:H-GEN 番号 忘れた 1SG:III-忘れる-1SG-NPRS  
 私は彼の番号を忘れた.

6-8

6-8-a 母は子供たちを深く愛していた.

- (223) a. *úmimo múimo mok muyúaa<sup>22</sup> buṭ*  
*u-mí-mo mu-í-mo mu-k mu-i-úaa búṭ*  
 3PL.H:I-母-GEN.HF 3SG.HF:I-自身-GEN.Z 3SG.HF:II-娘と 3SG.HF:I-息子-PL 多い  
*móyarumišo bam.*  
*mu-ýar-m-išo báan-m*  
 3SG.HF:II-好きな-ADJVLZ-PL.H COP:3PL.H-NPRS  
 彼らの母自身の子らはとても彼女に愛されていた.
- b. *úmie múimo mok muyúaa káa buṭ šul*  
*u-mí-e mu-í-mo mu-k mu-i-úaa-e káaṭ búṭ šul*  
 3PL.H:I-母-ERG 3SG.HF:I-自身-GEN.Z 3SG.HF:II-娘と 3SG.HF:I-息子-PL-GEN 共に 多い 愛  
*éčubóm.*  
*i-ṭ-č+bó-m*  
 3SG.Y:II-する-IPFV+COP:3SG.HF-NPRS  
 彼らの母自身の子らと共に多くの愛を彼女は持っていた. (=母は子らをととても愛していた.)

6-8-b 私はバナナが好きだ.

- (224) *jáa keelá áyarum bi.*  
*jáa keelá a-ýar-m bí-Ø*  
 私:GEN バナナ 1SG:II-好きな-ADJVLZ COP:3SG.X-PRS  
 バナナは私の好きなものだ.

6-8-c 私はあの人を嫌いだ.

- (225) *jáa íné áyaman báí.*  
*jáa íné a-ýa-m-an báí-Ø*  
 私:GEN あの:H 1SG:II-嫌いな-ADJVLZ-INDE.SG COP:3SG.HM-PRS

<sup>22</sup> @-k @-yúaa 「子ら」という複合的な表現に含まれる前部の@-k という要素は、独立用法を持たない。後部の@-yúaa は@-i 「息子」の複数形である。@-i=ke @-yúaa (PERS:II-娘=CONJ PERS:I-息子:PL) 「娘 (SG) と息子 (PL)」が約まってできているとして分析している。

あの者は私の嫌いなものだ。

一次形容詞で人称接頭辞を取るのは(224)と(225)に登場するこの2つのみである。もしかしたらこれらも派生語かも知れない。好き嫌いの評価主は所有者として属格で標示される。

@-*jarum* 「～の好きな，～に好かれた」? < *yar* 「前」, *yárpa* 「前方」 +//m// 《形容詞化》

@-*yam* 「～の嫌いな，～に嫌われた」? < *yay* 「左」, *yáypa* 「左方」 +//m// 《形容詞化》

6-9

6-9-a 私は靴が欲しい。

(226) *jáar*            *búuṭ*    *awaáji*.

*jáa-ar*            *búuṭ*    *awaáji*

私:OBL-DAT 靴    必要な

私に靴が要る。

*awaáji* 「必要な」は，肯定・現在ではコンピュータが省略される。否定や過去では，コンピュータが復元される：cf. *jáar búuṭ awaáji apim* 「私に靴は要らなかった」。

6-9-b 今，彼にはお金が要る。

(227) *muú*    *ínar*            *rupiá*    *awaáji*.

*muú*    *ín-ar*            *rupiá*    *awaáji*

今    あれ:H-DAT    ルピー    必要な

今，彼にお金が要る。

6-10

6-10-a (私の)母は(私の)弟がうそをついたのに怒っている。

(228) *jáa*        *ámi*        *múimo*                    *mok*            *muyúaa*                    *uímušoate*  
*jáa*        *a-mi*        *mu-i-mo*                    *mu-k*            *mu-i-úaa-e*                    *u-umús-čo-aṭ-e*  
私:GEN    1SG:I-母    3SG.HF:I-自身-GEN.Z    3SG.HF:II-娘と    3SG.HF:I-息子-PL-GEN    3PL.H:I-舌-PL-INS-GEN

{ *baltáanum*                    *bo*                    / *baltáanubó*                    }.

*baltáan-m*                    *bó-Ø*                    *baltáan+bó-Ø*

不満である-ADJVLZ    COP:3SG.HF-PRS    不満である+COP:3SG.HF-PRS

私の母は子らの嘘に対して {腹を立てている／腹を立てた}.

6-10-b 彼は犬が怖い。

(229) *in*        *húkcum*        *ar*        *imáibái*.

*ín*        *huk-c-m*        *ár*        *i-man-č+bái-Ø*

あれ:H    犬-ADE-ABL    恐れた    3SG.HM:I-なる-IPFV+COP:3SG.HM-PRS

lit. 彼は犬から恐れている。

恐怖を感じる対象は，奪格で表現される。

6-11

6-11-a 彼は父親に似ている。

- (230) *in yúu juánan báí.*  
*ín i-uy juán-an báí-Ø*  
 あれ:H 3SG.HM:I-父 の様な-INDF.SG COP:3SG.HM-PRS  
 彼は彼の父のようである。

6-11-b 海水は塩分を含んでいる。

- (231) a. *samandáre chil bayúkiş maibilá.*  
*samandár-e chil bayú-kiş man-č+bilá-Ø*  
 海-GEN 水 塩-ADJVLZ なる-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 海の水はしょっぱい。
- b. *samandáre chilulo bayú maibí.*  
*samandár-e chil-ul-e bayú man-č+bí-Ø*  
 海-GEN 水-LOC-GEN 塩 なる-IPFV+COP:3SG.X-PRS  
 海の水には塩が入っている。

6-12

6-12-a 私の弟は医者だ。

- (232) *jáa joŋ áço daaktár báí.*  
*jáa jót a-ço daaktár báí-Ø*  
 私:GEN 小さい 1SG:II-同性兄弟 博士 COP:3SG.HM-PRS  
 私 (男) の弟は医者だ。

6-12-b 私の弟は医者になった。

- (233) a. *jáa joŋ áço daaktár imánái.*  
*jáa jót a-ço daaktár i-man+bái-Ø*  
 私:GEN 小さい 1SG:II-同性兄弟 博士 3SG.HM:I-なる+COP:3SG.HM-PRS  
 私 (男) の弟は医者になった。
- b. ? *jáa joŋ áço daaktár maníwái.*  
*jáa jót a-ço daaktár man+bái-Ø*  
 私:GEN 小さい 1SG:II-同性兄弟 博士 なる+COP:3SG.HM-PRS  
 ?私 (男) の弟は医者になった。

動詞に人称接頭辞を伴わせた、意図性がない表現である(233a)が妥当で、どんなに頑張って願って医者になったのだとしても、人称接頭辞なしで意図性を持たせた(233b)の表現は、そう発話しても良いけどややおかしく感じるとのことであった。人によっては(233b)も特に問題ないと判断する。

6-13

6-13-a 彼は車の運転ができる。

- (234) a. *ine gaađi égucarčái.*  
 ín-e gaađi i-guchár-č+bái-Ø  
 あれ:H-ERG 車 3SG.X:II-動く -IPFV+COP:3SG.X-PRS  
 彼は車を動かす.
- b. *iné gaađi égucariş éemaibái.*  
 iné gaađi i-guchár-ş i-man-č+bái-Ø  
 あの:H 車 3SG.X:II-動く -SBJV 3SG.HM:III-なる -IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 あの者は車を動かせる.

6-13-b 彼は泳げる.

- (235) a. *in dalbát bái.*  
 ín dalbát bái-Ø  
 あれ:H 浮かんだ COP:3SG.HM-PRS  
 彼は浮かぶ。(=彼は泳げる)
- b. *in tam déliş éemaibái.*  
 ín tám d-i-1-ş i-man-č+bái-Ø  
 あれ:H 水泳 TEL-3SG.Y:II-打つ-SBJV 3SG.HM:III-なる -IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 彼は泳げる.

(235a) *dalbát* 「浮かんだ，浮かぶ性質の」を用いて，「沈まない=泳げる」の意味を表せる．この形容詞は動詞と組み合わせれば *dalbát jú-* 「浮かんで来る」，*dalbát man-* 「浮かぶ」などの意味を表す．

6-14

6-14-a 彼は話をするのが上手だ.

- (236) *in šuá yaričái.*  
 ín šuá yar-č+bái-Ø  
 あれ:H 良い 鳴る -IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 彼は上手に話す.

6-14-b 彼は走るのが苦手だ.

- (237) *in gáarcış ayémaibái.*  
 ín gáarc-ş a-i-man-č+bái-Ø  
 あれ:H 走る -SBJV NEG-3SG.HM:III-なる -IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 彼は走れない.

6-15

6-15-a 彼は学校に着いた.

- (238) *in sikúular déşqaltimi.*  
 ín sikúul-ar d-i-şqalt-m-i  
 あれ:H 学校-DAT TEL-3SG.HM:II-到る -NPRS-3SG.HM  
 彼は学校に着いた.

6-15-b 彼は道を渡った／横切った.

- (239) a. *in saḍák / gan duúsimi.*  
*ín saḍák gan d-gús-m-i*  
 あれ:H 通り 道 TEL-出る-NPRS-3SG.HM  
 彼は道を出た (=渡った).
- b. *íne saḍák / gan { cháa étimi / kráas*  
*ín-e saḍák gan cháa i-ṭ-m-i kráas*  
 あれ:H-ERG 通り 道 通して 3SG.Y:II-する-NPRS-3SG.HM 横断  
*étimi / páar étimi }*  
*i-ṭ-m-i páar i-ṭ-m-i*  
 3SG.Y:II-する-NPRS-3SG.HM 対岸 3SG.Y:III-する-NPRS-3SG.HM  
 あの者は道を {通過した／クロスした／横断した}.

(239b)にある通り, 「通る, 渡る」に相当する語彙は幾つかある. *cháa* 「通して, 至る所に, 常に」 + @-i- 「する」で, *cháa @-i-* 「通過する, 渡る」を意味する成句の他に, *kráas* 「横断, クロス」 (<英語 *cross*) + @-i- 「する」, *páar* 「対岸」 (<ウルドゥー語 *pār*) + @-i- 「させる」<sup>23</sup>などがある.

6-15-c 彼はこの道を通った.

- (240) *in ité gáne ními.*  
*ín ité gan-e ní-m-i*  
 あれ:H あの:Y 道-GEN 行く-NPRS-3SG.HM  
 彼はあの道で行った.

6-16

6-16-a 彼はお腹を空かしている.

- (241) *in chámine imánimi.*  
*ín cham-ine i-man-m-i*  
 あれ:H 飢え-ADJVLZ 3SG.HM:I-なる-NPRS-3SG.HM  
 彼は飢えた.

6-16-b 彼は喉が渴いている.

- (242) a. *in yuúyái.*  
*ín i-búy+bái-Ø*  
 あれ:H 3SG.HM:I-乾く+COP:3SG.HM-PRS  
 彼は渴いている.
- b. *in muúyubó.*  
*ín mu-búy+bó-Ø*  
 あれ:H 3SG.HF:I-乾く+COP:3SG.HF-PRS  
 彼女は渴いている.

<sup>23</sup> ウルドゥー語では, *pār+kar-* 「する」で *pār kar-* 「渡る, 横断する」なのだが, ブルシャスキー語では *páar* と共に, @-i- 「する」ではなく @-i- 「させる」を用いる.



6-17

6-17-a 私は寒い.

- (243) *je thátine amánabáa.*  
*jé that-ine a-man-a+báa-Ø*  
 私 凍え-ADJVLZ 1SG:I-なる-1SG+COP:1SG-PRS  
 私は凍えている.

//ine//という形容詞化接辞は，(241)の *chámíne*「飢えた」とこの(243)の *thátine*「凍えた」にのみ見られる。(94)の解説で述べている正体の把握できていない//ne//とも似ているが，今のところは別のものとして考えている.

6-17-b 今日は寒い.

- (244) *khúulto čhayúr-m bilá.*  
*khúulto čhayúr-m bilá-Ø*  
 今日 冷たい-ADJVLZ COP:3SG.Y-PRS  
 今日は寒い.

6-18

6-18-a 私は彼を手伝った／助けた.

- (245) a. *jáa íne madát étam.*  
*jáa ín-e madád i-ṭ-a-m*  
 私:ERG あれ:H-GEN 助力 3SG.Y:II-する-1SG-NPRS  
 私は彼の助力をした.
- b. *je ínar masó<sup>24</sup> manáam.*  
*jé ín-ar masóó man-a-m*  
 私 あれ:H-DAT 手助け なる-1SG-NPRS  
 私は彼に助けとなった.
- c. *je íne imánce manáam.*  
*jé ín-e i-mancé man-a-m*  
 私 あれ:H-GEN 3SG.HM:I-助け なる-1SG-NPRS  
 私は彼の手助けになった.

6-18-b 私は彼がそれを運ぶのを手伝った.

- (246) *je íne isé ichúasulo imánce manáam.*  
*jé ín-e isé i-chú-as-ul-e i-mancé man-a-m*  
 私 あれ:H-GEN あの:X 3SG.X:I-運び出す-INF-LOC-GEN 3SG.HM:I-助け なる-1SG-NPRS  
 私は彼のそれを運び出す中で助けとなった.

<sup>24</sup> *masóó*「手助け」という名詞は，*mas-*「手を差し伸べる」という動詞と関係があるだろうか。但し，上昇調の長母音（もしくは同音色の母音連続）が含まれる語彙は傾向としてシナー語からの借用語が多く，シナー語で関連語彙が調査できていないため，由来は不明である。

6-19

6-19-a 私はその理由を彼に聞いた。

- (247) *jáa itée wája inéecum duyárusam.*  
*jáa ité-e wája iné-c-m d-yarús-a-m*  
 私:ERG あの:Y-GEN 理由 あの:H-ADE-ABL TEL-正しくなる-1SG-NPRS  
 私はそのことの理由をあの者から訊き出した。

動詞 *duyárusam* は「問う, 尋ねる, 質す」と訳されるような意味を持つが, 情報を引き出す対象の者(「理由を彼に聞く」の「彼」)を奪格で標示する。引き出す情報(「理由を」)は直接目的語として絶対格で示す。

6-19-b 私はそのことを彼に話した。

- (248) *jáa ité čáya inéer ésam.*  
*jáa ité čáya iné-ar i-s-a-m*  
 私:ERG あの:Y 話 あの:H-DAT 3SG.HM:II-伝える-1SG-NPRS  
 私はその話をあの者に伝えた。

6-20 私は彼と会った。

- (249) *je ine káa thúmuk manám.*  
*jé in-e káaṭ thúmuk man-a-m*  
 私 あれ:H-GEN 共に 対面 なる-1SG-NPRS  
 私は彼と会った。

## 8. 「連用修飾的複文」(語学研究所論集 第20号)

7-1 彼はいつも新聞を読みながらご飯を食べる。

- (250) *ine cháa eqhbáar yatáime şapík*  
*in-e cháa eqhbáar yatán-č-m-e şapík*  
 あれ:H 通して 新聞 読む-IPFV-ADJVLZ-GEN 食べ物  
*şıćái.*  
*şı-č+bái-Ø*  
 食べる:HX.SG.OBJ-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 彼は常に新聞を読みつつご飯を食べる。

未完了分詞+属格//V-č-m-e//による付帯状況の表現を用いている。

7-2 (私は)昨日は九時に家に帰って, 少しテレビを見て(から), 寝ました。

- (251) *sabuúr thápmo je tóorimi yarúm háalar waapás dáayam,*  
*sabuúr tháp-mo jé tóorimi yar-m ha-al-ar waapás dáa-a-m*  
 昨日 夜-GEN.Z 私 十:Z 鳴る-ADJVLZ 家-LOC-DAT 戻って 来る:PFV.1SG-1SG-NPRS  
*ṭiivii duúm barénam dáa áyanam.*  
*ṭiivii duúm barén-a-m dáa a-yan-a-m*  
 テレビ 晩く 見る-1SG-NPRS また 1SG:II-眠る-1SG-NPRS

昨夜，私は10時に家へ戻って来て，テレビを遅くまで見て，それから寝た。

定動詞単純過去形を用い，接続詞 *dáa* で繋いでいる表現。(252)にあるような「接続分詞」を用いた表現でも言えるが，定動詞を並べる表現も可能であるということが分かる。

7-3 (私は) 昨日階段で転んで，ケガをしてしまった。

- (252) *sabuír je gáliḡaṡum náwal zaq amánam.*  
*sabuír jé gál-iḡ-aṡ-m n-a-bal záq a-man-a-m*  
 昨日 私 段-PL-INS-ABL CP-1SG:I-落ちる OMTF:負傷した 1SG:I-なる-1SG-NPRS  
 昨日，私は階段から落ちて怪我をした。

いわゆる「接続分詞」と言われる，副動詞形//n-V(-n)<sup>0-3/25</sup>による節連結の表現。

7-4 今日父は会社に行って，兄は大学に行った。

- (253) *khúultoke áya daḡtárar ními, dáa uyúm áço*  
 ) *khúulto=ke áya daḡtár-ar ní-m-i dáa uyú-m a-ço*  
 今日=CONJ 父親 オフィス-DAT 行く-NPRS-3SG.MH また 大きい-ADJVLZ 1SG:II-同性兄弟  
*univarsiṡtár ními.*  
*univarsiṡtí-ar ní-m-i*  
 大学-DAT 行く-NPRS-3SG.HM  
 今日私(男)の父はオフィスへ行ったし，兄は大学へ行った。

7-5 (あの人は) 今日帽子をかぶって歩いていた。

- (254) *khúulto ine phárcinan ne guchárčám.*  
*khúulto ín-e phárcin-an n-i-ṡ guchár-č+bái-m*  
 今日 あれ:H-ERG 帽子-INDF.SG CP-3SG.X:II-する 動く-IPFV+COP:3SG.HM-NPRS  
 今日，彼は帽子をして動いていた。

7-6 (私は) 休みの日にはいつも本を読んだり，テレビを見たりしています。

- (255) *jáa čhuṡéncate kitáabiḡ yatáyabáa, yáa ṡiivii*  
*jáa čhuṡí-nc-aṡ-e kitáab-iḡ yatán-č-a+báa-Ø yáa ṡiivii*  
 私:ERG 休み-PL-INS-GEN 本-PL 読む-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS または テレビ  
*baréyabáa.*  
*barén-č-a+báa-Ø*  
 見る-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS

<sup>25</sup> フンザ方言では語末の//n//という接尾辞を付けることがある。ナゲル方言やヤシン方言では付かない。この接尾辞は，語りの韻律に合わせてか，0回から3回用いられ，特に上手な物語などで複数回の使用が目立つ：e.g., *awál-*「私がうっかり落ちる」の場合，*náwal* の他，*náwalin*, *náwalinin*, *náwalininin* もあり得る。付加されている回数によって図像的に意味が変化することはない。接頭辞の//n-//は全ての方言変種で用いられる，「接続分詞」派生の核機能を担っている部分であるが，d-動詞と言われることもある，有界接頭辞//d-//を伴った動詞群では，//n-//の入るべきスロットが既に//d-//で塞がっているため，//n-//が事実上出現しない：e.g., *du-yárus-*「訊ねる」>*duyárus*「訊ねて」(\**nudúyarus*, \**nuyárus*)。)

私は休日に本を読み、あるいはテレビを見る。

7-7 時間がないから、急いで行こう。

- (256) *khéen khut bilá, teilate choór ničan.*  
*khéen khut bilá-Ø teíl-aṭ-e chó<VV>r ní-č-an-m*  
 時期 短い COP:3SG.Y-PRS そう-INS-GEN OMTP:早い<INT> 行く-IPFV-1PL-NPRS  
 時間が短い、なので急いで行こう。

7-8 昨日は頭が痛かったので、いつもより早く寝ました。

- (257) *sabuúr kapál aqhóljibím, teilate je choór*  
*sabuúr kapál a-qhól-č+bi-m teíl-aṭ-e jé chó<VV>r*  
 昨日 頭蓋骨 1SG:I-痛む-IPFV+COP:3SG.X-NPRS そう-INS-GEN 私 OMTP:早い<INT>  
*áyanabáyam.*  
*a-yan-a+báa-a-m*  
 1SG:II-眠る-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS  
 昨日、頭が痛かった、なので私は急いで眠っていた。

7-9 あの人は本を買いに行った。

- (258) *in kitáapičij yáşar / gáyar ními.*  
*ín kitáap-ičij yáş-ar gán-č-ar ní-m-i*  
 あれ:H 本-PL 購買-DAT 得る-IPFV-DAT 行く-NPRS-3SG.HM  
 彼は本を {買いに/求めに} 行った。

7-10 (彼は) 外がよく見えるように窓を開けた。

- (259) *íne kirkí dóonimi, taakí hólum duniáa šuáne*  
*ín-e kirkí d-gón-m-i taakí hól-m duniáa šuá=ne*  
 あれ:H-GEN 窓 TEL-開ける-NPRS-3SG.HM ために 外-ADJVLZ 世界 良い=ADVLZ  
*yeéşar:*  
*i-ic-č-ar*  
 3SG.Y:I-見る-IPFV-DAT  
 外の世界をよく見るために、彼は窓を開けた。

7-11 ここでは夏になると、よく雨が降ります。

- (260) *khóle šiní diimar { báar báar / čháa } harált*  
*khól-e šiní dii-m-ar báar báar čháa harált*  
 ここ-GEN 夏 来る:PFV:3SG.Y-ADJVLZ-DAT 度 度 通して 雨  
*diáarši.*  
*d-gáarc-č-(m)-i*  
 TEL-走る-IPFV-NPRS-3SG.Y  
 ここでは夏が来ると {何度も/ずっと} 雨が降る。

完了分詞+与格//V-m-ar//は異主語先行節の表現に用いられるので、ここでは「夏が来る」が次節で表

現される事象（つまり主節の「雨が降る」）に先行する事象であり，しかも後続する事象の主語が「夏」ではないことを表している。

7-12 窓を開けると，冷たい風が入って来た。

- (261) *jáa kirkí dóoname káa čayúrum tíšan*  
*jáa kirkí d-gón-a-m-e káač čayúr-m tiš-an*  
 私:GEN 窓 TEL-開ける-1SG-ADJVLZ-GEN 共に 寒い-ADJVLZ 風-INDF.SG  
*díimi.*  
*díi-m-i*  
 来る:PFV.3SG.Y-NPRS-3SG.Y  
 私が窓を開けたと共に，冷たい風が来た。

完了分詞//V-m//「～したこと」に，属格+káa による「～と一緒に」が組み合わさっている分析的表現だが，機能としては(260)の完了分詞+与格と同じで，異主語先行節を表すために用いられる形式だとも言える。他にも完了分詞+奪格(+「後に」)//V-m-c-m//(@-lji/@-ciate)，不定詞+属格+káa //V-as-e káač//といった組み合わせも異主語先行節を表し，もしかしたら細かなニュアンスの異なりなどがあるのかも知れないが今のところ不明であり，恐らくこれらの形式は互換可能であるように思う。どれを使用するかは個人差や地域差の可能性もある。

7-13 坂を上ると，海が見えた。

- (262) *je béšal gálije yáte { duúsame káa /*  
*jé béšal gál-iŋ-e i-yač-e d-gús-a-m-e káač*  
 私 いつ 段-PL-GEN 3PL.Y:I-上-GEN TEL-出る-1SG-ADJVLZ-GEN 共に  
*duúsamar } sar / samandár yeécam.*  
*d-gús-a-m-ar sar samandár i-ic-a-m*  
 TEL-出る-1SG-ADJVLZ-DAT 湖 海 3SG.Y:I-見る-1SG-NPRS  
 私が階段の上へ {出たと共に/出ると} その時，海が見えた。

継承語に「海」という単語はない。samandár はウルドゥー語 samandar の借用語。

7-14 明日雨が降ったら，私はそこに行かない。

- (263) (*ágar*) *jímale harált diáarcimike je élar oóničam.*  
*ágar jímale-e harált d-gáarc-m-i=ke jé él-ar a-ní-č-a-m*  
 もし 明日-GEN 雨 TEL-走る-NPRS-3SG.Y=CONJ 私 あそこ-DAT NEG-行く-IPFV-1SG-NPRS  
 (もしも) 明日，雨が降ったなら，私はそこに行かない。

接続詞=ke の用法は幅広く，このように条件節の標識となることもできる。

7-15 もっと早く起きればよかったなあ。

- (264) *ébo léel ho choór diéas bilúm.*  
*ébo léel hó chó<VŮ>r d-i-as bilá-m*  
 困った INTJ そして OMP:早い<INT> TEL-起きる-INF COP:3SG.Y-NPRS

困ったぞ！ ああ、もっと早くに起きるべきだった。

N+与格と不定詞とコピュラとで、必須義務表現が作られる。 *jáar diéas bilá* 「lit. 私に起きることがある」で、「私は起きなければならない、起きるべきだ」の意味となる。これはウルドゥー語に見られるのと全く同じ構造をしているので、翻訳借用した構文である可能性が考えられる。耳にする機会は少ないが、接続法による義務表現もあり、 *je diéša* 「私は起きるべきだ」などのように言える。

7-16 あんなところへ行かなければよかった。

- (265) *je ité díšar oónias bilúm.*  
*jé ité diš-ar a-ní-as bilá-m*  
 私 あの:Y 場所-DAT NEG-行く-INF COP:3SG.Y-NPRS  
 私はあの場所へ行くべきではなかった。

7-17 1に1を足せば、2になる。

- (266) *hánaṭe hánke ṭap étumar altá(c) maibién.*  
*hán-aṭ-e hán=ke ṭap i-ṭ-m-ar altác man-č+bién-Ø*  
 一:X-INS-GEN 一:X=CONJ OMTP:重ね 3SG.X:II-する-ADJVLZ-DAT 二:X なる-IPFV+COP:3PL.X-PRS  
 1つに1つを重ねると2つになる。

数詞が具象物クラスになっている。ただ数えるためだけに用いる語形 (Z クラス形) を用いた表現での作文 *hikaṭe hikke ṭap étumar altó maibicán* を尋ねると、「そう言っても良いけど」と、やや不服げな返答を得た。実体のない概念を *ṭap @-i* 「重ねる」のに違和感があるのかも知れない。

7-18 駅に着いたら電話をしてください。

- (267) *siṭeešánaṭar dukóšqaltin áar phóon éti, šuáa?*  
*siṭeešán-aṭ-ar d-gu-šqalt-n a-ar phóon i-ṭ-i šuá=a*  
 駅-INS-GEN TEL:CP-2SG:II-到る-CP 1SG:II-DAT 電話 3SG.Y:II-する-IMP.SG 良い=Q  
 駅の近くに着いたら私に電話をしなさいよ？

7-19 日曜日になったら、みんなで公園に行きたいなあ。

- (268) *aḍíte mi gáṭi basíar niašo báan.*  
*aḍít-e mí gáṭi basí-ar ní-as-čo báan-Ø*  
 日曜日-GEN 私達 集まって 庭-DAT 行く-INF-PL COP:1PL-PRS  
 日曜に私たちは一緒に庭園へ行くのだ。

「行くところである」のような言い方をされていて、予定と願望 (意志) とが区別されていない。

7-20 明日雨が降ったら困るなあ。

- (269) *jímale harált diáarcimike hūš / ébo meími.*  
*jímal-e harált d-gáarc-m-i=ke híš ébo man-č-m-i*  
 明日-GEN 雨 TEL-走る-NPRS-3SG.Y=CONJ ono:溜息 困った なる-IPFV-NPRS-3SG.Y

明日，雨が降ったら {溜息が出る／困る}.

7-21 家に来るなら，電話をしてから来てください.

(270) *jáa háalar júas manímike yárne phóon*  
*jáa ha-al-ar jú-as man-m-i=ke i-yár=ne phóon*  
 私:GEN 家-LOC-DAT 来る-INS なる-NPRS-3SG.Y=CONJ 3SG.Y:I-前=ADVLZ 電話  
*ne ju!*  
*n-i-t jú-i*  
 CP-3SG.Y:II-する 来る-IMP.SG

私の家に来ることになったなら，事前に電話をしてから来い.

7-22 (もうすぐベルが鳴るので) 鳴ったら，教えてください.

(271) (*duímanmo širíko yariči:)* *béšal yarúmar*  
*duúm-an-mo širíko yar-č-(m)-i béšal yar-m-ar*  
 晩くに-INDE.SG-GEN.Z 鈴 鳴る-IPFV-NPRS-3SG.X いつ 鳴る-ADJVLZ-DAT  
*áso, šuáa?*  
*a-s-i šuá=a*  
 1SG:II-伝える-IMP.SG 良い=Q

(後でベルが鳴る：) 鳴ったら私に伝えなさいよ？

7-23 (もしかしたらベルが鳴るかもしれないので) もし鳴ったら，教えてください.

(272) (*meímike širíko yariči:)* *béšal yarúmar*  
*man-č-m-i=ke širíko yar-č-(m)-i béšal yar-m-ar*  
 なる-IPFV-NPRS-3SG.Y=CONJ 鈴 鳴る-IPFV-NPRS-3SG.X いつ 鳴る-ADJVLZ-DAT  
*áso, šuáa?*  
*a-s-i šuá=a*  
 1SG:II-伝える-IMP.SG 良い=Q

(ベルが鳴るかも知れない：) 鳴ったら私に伝えなさいよ？

括弧外は(271)と区別がされておらず，予測状況の違いに関わらず「鳴ったら報せろ」という命令になっている.

7-24 働かざるもの食うべからず. /働かない者は，食べるべきではない.

(273) *ámine duró ayéćáike iné šapík*  
*ámin-e duró a-i-t-č+bái-Ø=ke iné šapík*  
 どの:H-ERG 仕事 NEG-3SG.Y:II-する-IPFV+COP:3SG.HM-PRS=CONJ あの:H 食べ物  
*eéšias awaáji.*  
*a-š-as awaáji*  
 NEG-食べる:HX.SG.OBJ-INF 必要な

仕事をしないならば，その者はご飯を食べるべきではない.

7-25 もう少しお金があったらなあ.

- (274) *(ébo) jáale dáake / kámanke peisá bimke.*  
*ébo jáa-al-e dáa=ke kám-an=ke peisá bién-m=ke*  
 困った 私:OBL-LOC-GEN また=CONJ 少ない-INDF.SG=CONJ 金銭 COP:3PL.X-NPRS=CONJ  
 (ああ,) 私に {もっと/少しばかり} お金があったら.

7-26 これも食べたら?

- (275) *guséke šiin.*  
*gusé=ke ši-in*  
 この:X=CONJ 食べる:HX.SG.OBJ-IMP.PL  
 この (食べ物) も食べなさい.

7-27 (やりたいなら自分の) 好きなようにやれば?

- (276) *guté duró éčam séibáake gúimo*  
*guté duró i-ṭ-č-a-m sén-č+báa-Ø=ke gu-í-mo*  
 この:Y 仕事 3SG.Y:II-する-IPFV-1SG-NPRS 言う-IPFV+COP:2SG-PRS=CONJ 2SG:I-自身-GEN.Z  
*ráiaṭe é(ti).*  
*rái-aṭ-e i-ṭ-i*  
 願望-INS-GEN 3SG.Y:II-する-IMP.SG  
 この仕事をすると言うなら, 自分のやりたいようにやれ.

7-28 このコップは落としても割れない.

- (277) *gusé giláas / biláwar qha wášimankuli*  
*gusé giláas biláwar qhát i-biśá-m-an=kuli*  
 この:X グラス コップ 下 3SG.X:I-投げる-NPRS-3PL.H=CNCS  
*{ akáljibi / taq éémaibi }*  
*a-gál-č+bí-Ø / táq a-i-man-č+bí-Ø*  
 NEG-割れる-IPFV+COP:3SG.X-PRS OMTp:割れ NEG-3SG.X:I-なる-IPFV+COP:3SG.X-PRS  
 この {グラス/コップ} は落としても割れない.

7-29 このリンゴは高かったのに, ちっとも甘くない.

- (278) *gusé báalt { qaimatí / meengá / but yáte } bim,*  
*gusé báalt qaimatí meengá búṭ i-yát-e bí-m*  
 この:X 林檎 値の張った 高値の 多い 3SG.Y:I-上-GEN COP-3SG.X-NPRS  
*áma phúkke uyám apí.*  
*áma phúk=ke uyá-m a-bí-Ø*  
 しかし 欠片=CONJ 旨い-ADJVLZ NEG-COP:3SG.X-PRS  
 このリンゴは高かったが, ちっとも美味しくない.

7-30 彼の家に行ってみたけれども, 彼はいなかった.

- (279) *je ine háalar níam, áma in apám.*  
*jé ín-e ha-al-ar ní-a-m áma ín a-bái-m*  
 私 あれ:H-GEN 家-LOC-DAT 行く-1SG-NPRS しかし あれ:H NEG-COP:3SG.HM-NPRS



私は彼の家に行ったが，彼は居なかった。

7-31 あの人が来るまで，私はここで待っています。

- (280) *in béšalar qháa ačúçoke teélum qháa jáa in*  
*ín béšal-ar qháaş a-jú-č-(m)-o=ke teél-m qháaş jáa ín*  
 あれ:H いつ-DAT まで NEG-来る-IPFV-NPRS-3SG.HF=CONJ そう-ABL まで 私:ERG あれ:H  
*raç móčabáa.*  
*ráç mu-č-a+báa-Ø*  
 待機 3SG.HF:II-する-IPFV-1SG+COP-1SG-PRS  
 彼女が来ない内は，それまで私は彼女を待つ。

7-32 あの人が来るまでに，食事を作っておきますよ。

- (281) *in juş qháa je şapík éčam.*  
*ín jú-ş qháaş jé şapík i-č-a-m*  
 あれ:H 来る-SBJV まで 私 食べ物 3SG.X:II-する-IPFV-1SG-NPRS  
 彼が来るまでに私は食事を（支度）する。

時間の限界を示す「～するまで」は，動詞の接続法不定詞+*qháa*「まで」で作れる。この場合に，動詞は肯定でも否定でも表す状況が変わらない。(281)の*juş qháa*「来るまで(に)」と，*ačúş qháa*「来ない内(に)」と替えても，調査文の意味を同じく表せる。これは(280)にあった，分析的な *béšalar qháa* //V<sub>FHNF</sub>//=*ke*「Vする時まで(に)」表現でも事情が同じである。

## 9. 「情報構造と名詞述語文」(語学研究所論集 第21号)

8-1 えっ，A(固有名詞)が来たの?/いや，AじゃなくてBが来たんだ。(例えば，昨日の集まりに珍しくやって来た人についての会話で)

- (282) - *ehmát diibáma?*  
*ehmád dii+bái-m=a*  
 PN 来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-NPRS=Q  
 アフマドが来たの?  
 - *bée ya, ehmát atiibám, aamír*  
*bée yá ehmád a-dii+bái-m aamír*  
 NEG INTJ PN NEG-来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-NPRS PN  
*diibám.*  
*dii+bái-m*  
 来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-NPRS  
 いや，アフマドは来てない，アーミルが来た。

8-2 誰が来たの?/Aが来たよ。

- (283) - *men men dúuman?*  
*mén mén dúu-m-an*  
 誰 誰 来る:PFV.3PL.H-NPRS-3PL.H  
 誰が来たの?

- *ehmát díimi.*  
 ehmád díi-m-i  
 PN 来る:PFV.3SG.HM-NPRS-3SG.HM  
 アフマドが来た。

8-3 Aのほうが大きいんじゃないの? / いや, A じゃなくて, B のほうが大きいんだよ.

- (284) - *ehmát aamírcum tháanumke apái?*  
 ehmád aamír-c-m tháan-m=ke a-bái-Ø  
 PN PN-ADE-ABL 高い-ADJVLZ=CONJ NEG-COP:3SG.HM-PRS  
 アフマドがアーミルより高いんじゃないの?
- *bée ya, ehmádcum aamír tháanum bái.*  
 bée yá ehmád-c-m aamír tháan-m bái-Ø  
 NEG INTJ PN-ADE-ABL PN 高い-ADJVLZ COP:3SG.HM-PRS  
 いや, アフマドよりアーミルが高い。

8-4 (電話で) どうしたの? / うん, 今, お客さんが来たんだ.

- (285) - *(phóonaṭe:) { šuá baa / be meibaa }?*  
 phóon-aṭ-e šuá baa-Ø bé man-č+baa-Ø  
 電話-INS-GEN 良い COP:2SG-PRS どう なる-IPFV+COP:2SG-PRS  
 (電話で: ) {大丈夫/どうした} ?
- *awá hín yaşgúinan / yaşoóno díibái.*  
 awá hín yáš-kúin-an yaşoóno díi+bái-Ø  
 はい 一:H 購買-NMLZ-INDE.SG 買い手 来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-PRS  
 ああ, 客が1人来た。

8-5 あの子供が A を叩いたんだって!/? / いや, A じゃなくて, B を叩いたんだよ.

- (286) - *dáyalabáake iné hilése ehmát*  
 d-a-yal-a+baa-Ø=ke iné hilés-e ehmád  
 TEL-1SG:II-聞く-1SG+COP:1SG-PRS=CONJ あの:H 少年-ERG PN  
*délái.*  
 d-i-l+bái-Ø  
 TEL-3SG.HM:II-打つ+COP:3SG.HM-PRS  
 あの少年がアフマドを叩いたと聞いた。
- *bée ya, ehmád bée ya, aamír délái.*  
 bée yá ehmád bée yá aamír d-i-l+bái-Ø  
 NEG INTJ PN NEG INTJ PN TEL-3SG.HM:II-打つ+COP:3SG.HM-PRS  
 いや, アフマドじゃない, アーミルを叩いた。

8-6 赤い袋と青い袋があるけど, どっちを買うの? / (私は) 青い袋を買うよ.

- (287) - *báardumke ayáš şiqám buṭún haráŋcum úne ámis { dāmši*  
 báard-m=ke ayáš şiqá-m buṭún haráŋ-c-m ún-e ámis dāmši  
 赤い-ADJVLZ=CONJ 天 草-ADJVLZ 袋 間-ADE-ABL 君-ERG どの:X 卓越

- éčáa* / *yáibáa* }?  
*i-i-č+báa-Ø* *i-gán-č+báa-Ø*  
 3SG.X:II-する-IPFV+COP:2SG-PRS 3SG.X:I-取る-IPFV+COP:2SG-PRS  
 赤と青の袋の内から，お前はどちらを {選ぶ／取る} ?
- *ayár šiqám isé yáyam.*  
*ayáš šiqá-m isé i-gán-č-a-m*  
 天 草-ADJVLZ あの:X 3SG.X:I-取る-IPFV-1SG-NPRS  
 青のあの (袋) を取る.

8-7 Aはどこですか？／Aは朝からどっかへでかけたよ。(例えば，朝少し遅く起きて来たAの父親が，姿の见えないAについて母親に尋ねている場面で)

- (288) - *ehmát ámuló báí?*  
*ehmád ám-ul-e báí-Ø*  
 PN どこ-LOC-GEN COP:3SG.HM-PRS  
 アフマドはどこだ？
- *ehmát chórdimocum { apái / ámular*  
*ehmád chórdi-mo-c-m a-bái-Ø ám-ul-ar*  
 PN 朝-GEN.Z-ADE-ABL NEG-COP:3SG.HM-PRS どこ-LOC-DAT  
*níbái }.*  
*ní+bái-Ø*  
 行く+COP:3SG.HM-PRS  
 アフマドは朝から {居ない／どこかに行っている}.

8-8 (あの子供は) 誰を叩いたの？／(あの子供は) 自分の弟を叩いたんだ。

- (289) - *iné hilése ménan délái?*  
*iné hilés-e mén-an d-i-l+bái-Ø*  
 あの:H 少年-ERG 誰-INDF.SG TEL-3SG.HM:II-打つ+COP:3SG.HM-PRS  
 あの少年は誰を叩いた？
- *ímo éço délái.*  
*i-i-mo i-ço d-i-l+bái-Ø*  
 3SG.HM:I-自身-GEN.Z 3SG.HM:II-同性兄弟 TEL-3SG.HM:II-打つ+COP:3SG.HM-PRS  
 彼自身の兄弟を叩いた.

8-9 (電話で) どうしたの？／うん，Aが(自分の)弟を叩いたんだ。(例えば，電話の向こうで子供の泣き声起きたのを聞いての発話)

- (290) - *be manlá?*  
*bé man+bilá-Ø*  
 どう なる+COP:3SG.Y-PRS  
 何があった？
- *ehmáde ímo éço délái.*  
*ehmád-e i-i-mo i-ço d-i-l+bái-Ø*  
 PN-ERG 3SG.HM:I-自身-GEN.Z 3SG.HM:II-同性兄弟 TEL-3SG.HM:II-打つ+COP:3SG.HM-PRS

アフマドが自分の兄弟を叩いた。

8-10 あのケーキ， どうした？ / (ああ， あれは) A が食べちゃったよ。

- (291) - *isé kéek ámulo bí?*  
*isé kéek ám-ul-e bí-Ø*  
 あの:X ケーキ どこ-LOC-GEN COP:3SG.X-PRS  
 あのケーキはどこだ？  
 - *ohóo, ésto ehmađe şíbái.*  
*ohóo és=to ehmađ-e şí+bái-Ø*  
 INTJ あれ:X=CONJ PN-ERG 食べる:HX.SG.OBJ+COP:3SG.HM-PRS  
 あー， あれはアフマドが食べたよ。

8-11 私が昨日お店から買って来たのはこの本だ。

- (292) *sabuúr ámit jáa dukáancum súabáyamke ité guté*  
*sabuúr ámit jáa dukáan-c-m sú-a+báa-a-m=ke ité guté*  
 昨日 どの:Y 私:ERG 店-ADE-ABL 運ぶ-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS=CONJ あの:Y この:Y  
*kitáap bilá.*  
*kitáab bilá-Ø*  
 本 COP:3SG.Y-PRS  
 昨日， 私が店から持って来たあれは， この本だ。

関係修飾構造で被修飾名詞は一般的に遠称指示詞が付加される。ここでは， *ité* 「あの物」が *ámit jáa dukáancum súabáyam* 「私が店から持って来たところの」という関係節による修飾を受けつつ，主節の主語となっている。

8-12 あの人は先生だ。この学校でもう 20 年働いている。

- (293) *iné hir ustáat báí. íne guté sikiúululo áltar*  
*iné hir ustáad báí-Ø ín-e guté sikiúul-ul-e áltar*  
 あの:H 男 マスター COP:3SG.HM-PRS あれ:H-ERG この:Y 学校-LOC-GEN 二〇  
*déncum óoyataibái.*  
*dén-c-m u-ÿatán-č+bái-Ø*  
 年-ADE-ABL 3PL.H.III-読む-IPFV+COP:3SG.HM-PRS  
 あの男は先生だ。彼はこの学校で 20 年から教えている。

8-13 彼のお父さんは， あの人だ。

- (294) a. *íne yúu íne báí.*  
*ín-e i-uy ín-e báí-Ø*  
 あれ:H-GEN 3SG.HM:I-父 あの:H COP:3SG.HM-PRS  
 彼の父はあの者だ。  
 b. *íne íne yúu báí.*  
*ín-e ín-e i-uy báí-Ø*  
 あれ:H-GEN あの:H 3SG.HM:I-父 COP:3SG.HM-PRS

彼にはあの父が居る。

8-14 あの人が彼のお父さんだ。

- (295) *iné ine yúu báí.*  
*iné ín-e i-uy báí-Ø*  
 あの:H あれ:H-GEN 3SG.HM:I-父 COP:3SG.HM-PRS  
 あの人が彼の父だ。

8-15 あさってっていうのはね，明日の次の日のことだよ。

- (296) *hípulto jímalmó yáte gúncar séibáan.*  
*hípulto jímalmó i-yaṭ-e gunc-ar sén-č+báan-Ø*  
 明後日 明日-GEN.Z 3SG.Y:I-上-GEN 日-DAT 言う-IPFV+COP:3PL.H-PRS  
 明後日とは明日の次の日を言う。

8-16 (何人かが入った喫茶店で注文を聞かれて) 私はコーヒーだ。

- (297) *kaafian ječí.*  
*kaafi-an je-čhi-i*  
 コーヒー-INDF.SG 1SG:I-与える:Y.SG.OBJ-IMP.SG  
 私にコーヒーをくれ。

ウナギ文らしいウナギ文は出て来ない。

8-17 [(注文した数人分のお茶が運ばれてきて) どなたがコーヒーですか?との問いに] コーヒーは私だ。

- (298) - *kaafi méne bilá?*  
*kaafi mén-e bilá-Ø*  
 コーヒー 誰-GEN COP:3SG.Y-PRS  
 コーヒーは誰のだ?  
 - *jáa bilá.*  
*jáa bilá-Ø*  
 私:GEN COP:3SG.Y-PRS  
 私のだ。

既になされている注文に関して，注文をした者は属格で示される。なお，ブルシャスキー語は不定詞や完了分詞による名詞修飾表現を作る場合，主語項を属格で表示すること（ガノ交替させること）も可能である。主語項は通常，自動詞の場合は絶対格，他動詞の場合は能格（分裂あり）で示される。

8-18 その新しくて厚い本は（値段が）高い。

- (299) *ité thoş dáa huruyás kitáap meengá / qaimát bilá.*  
*ité thoş dáa huruyás kitáab meengá qaimát bilá-Ø*  
 あの:Y 新しい また 厚い 本 高値の 値段 COP:3SG.Y-PRS  
 その新しくて厚い本は高値だ。

8-19 (砂糖入れを開けて) あっ, 砂糖が無くなっているよ!

- (300) *ohóo, šákar phaş manícán.*  
*ohóo šákar phaş man+bicán-Ø*  
 INTJ 砂糖 終わった なる+COP:3PL.Y-PRS  
 おや, 砂糖が尽きている.

8-20 午後, 誰かに会うはずだったなあ. 誰だったっけ? あっ, そうだ, A だったな.

- (301) *khúulto duyóimo ménan yeécas bilá? ménan? ohóo!*  
*khúulto duyói-mo mén-an i-ic-as bilá-Ø mén-an ohóo*  
 今日 昼-GEN.Z 誰-INDF.SG 3SG.HM:I-見る-INF COP:3SG.Y-PRS 誰-INDF.SG INTJ  
*áski díimi. ehmát (yeécas bilá).*  
*a-ski díi-m-i ehmád i-ic-as bilá-Ø*  
 1SG:II-思い出 来る:PFV:3SG.Y-NPRS-3SG.Y PN 3SG.HM:I-見る-INF COP:3SG.Y-PRS  
 今日, 日中誰に会うのだったか. 誰だ? ああ! 思い出した. アフマド (に会うの) だ.

10. 「情報標示の諸要素」(語学研究所論集 第22号)

9-1 この土地は野菜がよく育つ. だから高い値段で売れるだろう.

- (302) *gusé zamínulo hói / šaní šuá meibilá, teilate šuá*  
*gusé zamiin-ul-e hói šaní šuá man-č+bilá-Ø teil-aṭ-e šuá*  
 この:X 地面-LOC-GEN 菜葉 菜園 良い なる-IPFV+COP:3SG.Y-PRS そう-INS-GEN 良い  
*yaş meími.*  
*yáš man-č-m-i*  
 購買 なる-IPFV-NPRS-3SG.Y  
 この土地では {野菜/菜園} がよく育つ, だから良く売れよう.

9-2 私は頭が痛い. だから今日は休む.

- (303) *khúulto jáa kapál aqhóljibí, teilate šúuan*  
*khúulto jáa kapál a-qhol-č+bí-Ø teil-aṭ-e šúu-an*  
 今日 私:GEN 頭蓋骨 1SG:I-痛む-IPFV+COP:3SG.X-PRS そう-INS-GEN 休息-INDF.SG  
*dúšam.*  
*d-i-gus-č-a-m*  
 TEL-3SG.Y:I-出る-IPFV-1SG-NPRS  
 今日, 私は頭が痛む, それなので休もう.

9-3 あの**人**だけ, 時間通りに来た.

- (304) *iné sis íi { khéen bilúm / khéenate }*  
*iné síis íi khéen bilá-m khéen-aṭ-e*  
 あの:H 人 こそ 時期 COP:3SG.Y-ADJVLZ 時期-INS-GEN  
*díimi.*  
*díi-m-i*  
 来る:PFV:3SG.HM-NPRS-3SG.HM

あの人こそが {時間で/時間に} 来た.

9-4 これはここでしか買えない.

- (305) *gusé akhóle ii damáayuršuman.*  
*gusé akhól-e ii d-ma-ÿurk-č-m-an*  
 この:X 正にここ-GEN こそ TEL-2PL:III-見出す-IPFV-NPRS-2PL  
 あなた方はこの物をここでこそ見付け出せよう.

9-5 その家にいたのは子供ばかりだった.

- (306) *ité háale jótišo ii bam.*  
*ité ha-al-e jót-išo ii báan-m*  
 あの:Y 家-LOC-GEN 小さい-PL.H こそ COP:3PL.H-NPRS  
 その家には子供たちこそ居た.

9-6 次回こそ，失敗ないようにしよう.

- (307) *yátikanar ii čamaát nétanin áskil báardum*  
*yátikan-ar ii čamaát n-i-ĭ-n-n a-skíl báard-m*  
 次回-DAT こそ 努力 CP-3SG.Y:II-する-CP-CP 1SG:I-顔 赤い-ADJVLZ  
*éčam*<sup>26</sup>.  
*i-ĭ-č-a-m*  
 3SG.Y:II-する-IPFV-1SG-NPRS  
 次にこそ努力して成功する.

9-7 疲れたね，お茶でも飲もう.

- (308) *mi miwáraan náa, čáyankuli miyáan.*  
*mí mi-bar+báan-Ø náa čáai-an=kuli min-č-an-m*  
 私達 1PL:I-疲れる+COP:1PL-PRS TAG.Q 茶-INDF.SG=CNCS 飲む-IPFV-1PL-NPRS  
 私たちは疲れたね，お茶でも飲もう.

譲歩を表す接語//=*kuli*//が名詞に付加して用いられて、「～でも」の表現になっている．この接語は、節の主動詞に付けば「～であるけど」の意味、疑問詞に付けば「～であっても」の意味合いを付加する：cf. (277), (319), (320), (323).

9-8 水さえあれば，数日間は大丈夫だ.

- (309) *chilate iike altúl jüindo hurütış méemayabáan.*  
*chil-at-e ii=ke altó-ul jüindo hurüt-ş mi-ĭman-č-an+báan-Ø*  
 水-INS-GEN こそ=CONJ 二-日 生きて 座る-SBJV 1PL:III-なる-IPFV-1PL+COP:1PL-PRS  
 水こそで，私たちは2日は生きていられる.

9-9 小さい子供まで，その仕事の手伝いをさせられた.

<sup>26</sup> @-*skil báardum é-t* 「lit. 顔を赤くする」で、「成功する」という意味の成句.

- (310) *jótišoke ité duróulo mimánce manúman.*  
*jót-išo=ke ité duró-ul-e mi-mancé man-m-an*  
 小さい-PL.H=CONJ あの:Y 仕事-LOC-GEN 1PL:I-助け なる-NPRS-3PL.H  
 子供たちもあの仕事で私たちの手助けとなった。

9-10 私はお金**なんか**欲しくない

- (311) *jáar rupiá awaáji apién.*  
*jáa-ar rupiá awaáji a-bién-Ø*  
 私:OBL-DAT 金銭 必要な NEG-COP:3PL.X-PRS  
 私にお金は必要ない。

(311)と(312)では、「なんか」「ぐらい」に相当するような表現が特に出していない。

9-11 自分の部屋**ぐらい**、自分できれいにしなさい。

- (312) *gúimo ućáq gugúí tam e!*  
*gu-í-mo ućáq RDP~gu-í tam i-t-i*  
 2SG:I-自身-GEN.Z 小部屋 EMPH~2SG:I-自身 掃除 3SG.Y:II-する-IMP.SG  
 お前自身の部屋はお前自身で掃除しろ。

9-12 私にも**ちょうだい**。

- (313) *jáarke joó!*  
*jáa-ar=ke ja-u-i*  
 私:OBL-DAT=CONJ 1SG:I-与える:HX.OBJ-IMP.SG  
 私にもくれ。

9-13 お父さんもう帰って来たね。お母さんは？

- (314) *áya { waapás / phar numán } diimi. dáa mámaa?*  
*áya waapás phár n-man díi-m-i dáa máma=a*  
 父親 戻って OMTp:転回 CP-なる 来る:PFV.3SG.HM-NPRS-3SG.HM また 母親=Q  
 父は戻って来た。で、母は？

9-14 **誰か** (が) 電話してきたよ。

- (315) *ménane phóon diibím.*  
*mén-an-e phóon díi+bí-m*  
 誰-INDF.SG-GEN 電話 来る:PFV.3SG.X+COP:3SG.X-NPRS  
 lit. 誰の電話が来た。

疑問代名詞はそのままの語形で不定代名詞としても用いれる。以下、(318)まで同じ。

9-15 **誰か**に聞いてみよう。





この話は皆に知られているんじゃないか？

第1候補の *meimi* だと話者の推測を、第2候補の *bilá* だと確信を表す。

9-22 そんなもの、誰が買うんだよ!? 誰も買うわけじゃないか!

- (323) *gusé méne yáiman? ménekulike*  
*gusé mén-e i-gán-č-m-an mén-e=kuli=ke*  
 この:X 誰-ERG 3SG.X:I-取る-IPFV-NPRS-3PL.H 誰-ERG=CNC=CONJ  
*eéyaiman.*  
*a-i-gán-č-m-an*  
 NEG-3SG.X:I-取る-IPFV-NPRS-3PL.H  
 この物は誰が取る？ 誰も取らない。

9-23 君は英語がうまいね。

- (324) *úne šuá urdúu éčáa.*  
*ún-e šuá urdúu i-ṭ-č+báa-Ø*  
 君-ERG 良い ウルドゥー語 3SG.Y:II-する-IPFV+COP:2SG-PRS  
 お前は良いウルドゥー語をする (=話す)。

9-24 君は退屈そうだね。

- (325) *un bātkuş gumánaa áayayábáa.*  
*ún bāt-kuş gu-man+báa-Ø a-ṭan-č-a+báa-Ø*  
 君 怠い-NMLZ 2SG:I-なる+COP:2SG-PRS 1SG:III-見える-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 お前は怠くなったように思える。

9-25 明日も寒いらしいよ。

- (326) a. *jímaleke čayúrum meími séibáan.*  
*jímal-e=ke čayúr-m man-č-m-i sén-č+báan-Ø*  
 明日-GEN=CONJ 冷たい-ADJVLZ なる-IPFV-NPRS-3SG.Y 言う-IPFV+COP:3PL.H-PRS  
 明日も寒くなると言われている。
- b. *dáyalabáake jímaleke čayúrum meími.*  
*d-a-ṭal-a+báa-Ø=ke jímal-e=ke čayúr-m man-č-m-i*  
 TEL-1SG:II-聞く-1SG+COP:1SG-PRS=CONJ 明日-GEN=CONJ 冷たい-ADJVLZ なる-IPFV-NPRS-3SG.Y  
 明日も寒くなると聞いた。

11. 「否定, 形容詞と連体修飾複文」(語学研究所論集 第23号)

10-1 これは私の本ではない。

- (327) *guté jáa kitáap apí.*  
*guté jáa kitáab a-bilá-Ø*  
 この:Y 私:GEN 本 NEG-COP:3SG.Y-PRS  
 これは私の本ではない。

10-2 この部屋には椅子がない。

- (328) *guté učáqulo kursí apí.*  
*guté učáq-ul-e kursí a-bí-Ø*  
 この:Y 小部屋-LOC-GEN 椅子 NEG-COP:3SG.X-PRS  
 この部屋には椅子がない。

10-3 この部屋には一つも椅子がない。

- (329) *guté učáqulo kursíankuli apí.*  
*guté učáq-ul-e kursí-an=kuli a-bí-Ø*  
 この:Y 小部屋-LOC-GEN 椅子-INDF.SG=CNCS NEG-COP:3SG.X-PRS  
 この部屋には1脚の椅子もない。

◆10-3-a この部屋には何もない。

- (330) *guté kamráulo béskulike apí.*  
*guté kamrá-ul-e bés=kuli=ke a-bí-Ø*  
 この:Y 部屋-LOC-GEN 何=CNCS=CONJ NEG-COP:3SG.X-PRS  
 この部屋には何もない。

10-4 その部屋には誰もいない。

- (331) *ité kamráulo ménkulike apáan.*  
*ité kamrá-ul-e mén=kuli=ke a-báan-Ø*  
 あの:Y 部屋-LOC-GEN 誰=CNCS=CONJ NEG-COP:3PL.H-PRS  
 あの部屋には誰も居ない。

10-5 その本はこの部屋にない。

- (332) *ité kitáap guté učáqulo apí.*  
*ité kitáab guté učáq-ul-e a-bilá-Ø*  
 あの:Y 本 この:Y 小部屋-LOC-GEN NEG-COP:3SG.Y-PRS  
 あの本はこの部屋にない。

10-6 この犬は大きくない。

- (333) *gusé huk uyúman apí.*  
*gusé huk uyú-m-an a-bí-Ø*  
 この:X 犬 大きい-ADJVLZ-INDF.SG NEG-COP:3SG.X-PRS  
 この犬は大きくない。

10-7 この犬はあまり大きくない。

- (334) *gusé huk teérumanke uyúman apí.*  
*gusé huk teér-m-an=ke uyú-m-an a-bí-Ø*  
 この:X 犬 それ程-ADJVLZ-INDF.SG=CONJ 大きい-ADJVLZ-INDF.SG NEG-COP:3SG.X-PRS  
 この犬はそんなには大きくない。

10-8 この犬はあの犬より大きい.

- (335) *gusé huk isé húkcum uyúm / uyúman bi.*  
 ) *gusé huk isé huk-c-m uyú-m uyú-m-an bí-Ø*  
 この:X 犬 あの:X 犬-ADE-ABL 大きい-ADJVLZ 大きい-ADJVLZ-INDF.SG COP:3SG.X-PRS  
 この犬はあの犬より大きい. <sup>27</sup>

10-9 この犬がその犬たちの中で一番大きい.

- (336) *gusé huk icé hukái haráj uyóoncum uyúm*  
*gusé huk icé huk-ái haráj u-yoon-c-m uyú-m*  
 この:X 犬 あの:PL.X 犬-PL 間 3PL.X:I-全ての-ADE-ABL 大きい-ADJVLZ  
*bi.*  
*bí-Ø*  
 COP:3SG.X-PRS  
 この犬はあの犬たちの中で全てより大きい.

10-10 今日はあの人は来ない.

- (337) *khúulto iné sis açúci.*  
*khúulto iné sís a-jú-č-(m)-i*  
 今日 あの:H 人 NEG-来る-IPFV-NPRS-3SG.HM  
 今日, あの人は来ない.

10-11 あの人はその本を持って行かなかった.

- (338) *iné sise ité kitáap oóchuwái.*  
*iné sís-e ité kitáab a-chú+bái-Ø*  
 あの:H 人-ERG あの:Y 本 NEG-運び去る+COP-3SG.HM-PRS  
 あの人はあの本を持って行かなかった.

10-12 全ての学生が参加しなかった. / 学生は全員参加しなかった.

- (339) a. *hinkuli šagirtan yáarqış oómanimi.*  
*hín=kuli šagirt-an i-yár-kiş a-man-m-i*  
 一:H=CNCS 学生-INDF.SG 3SG.Y:I-前-ADJVLZ NEG-なる-NPRS-3SG.HM  
 1人の学生も前に出なかった (=参加しなかった).  
 b. *uyóon taalibeilmışoe yarásulo káa oómanuman.*  
*u-yoon taalibeilm-išo-e yar-as-ul-e káa a-man-m-an*  
 3PL.H:I-全ての 学生-PL-ERG 鳴る-INS-LOC-GEN 共に NEG-なる-NPRS-3PL.H  
 全ての学生が話し合いに一緒しなかった (=参加しなかった).

10-13 全ての学生が参加したわけではない.

<sup>27</sup> 協力者によれば, *uyúm* は年齢に関して大きい, *uyúman* はサイズに関して大きい場合だとのことであつたが, 不定単数接尾辞の//*-an*//は他の場面で義務的に用いられないことがないため, その解説はやや疑わしい.

- (340) a. *uyóon*            *šagirtaro*, *yáarqış*            *oómanuman*.  
 u-yoon            *šagirt-aro*    *i-yár-kış*            *a-man-m-an*  
 3PL.H:I-全ての 学生-PL    3SG.Y:I-前-ADJVLZ    NEG-なる-NPRS-3PL.H  
 全ての学生は前に出なかった (=参加しなかった).
- b. *uyóon*            *taalibeilmišoe*    *dáa*    *bée*    *yarásulo*            *káa*  
 u-yoon            *taalibeilm-išo-e*    *dáa*    *bée*    *yar-as-ul-e*            *káat*  
 3PL.H:I-全ての 学生-PL-ERG    また    NEG    鳴る-INS-LOC-GEN    共に  
*oómanumana*.  
*a-man-m-an=a*  
 NEG-なる-NPRS-3PL.H=Q  
 全ての学生ではないが話し合いに一緒しなかった (=参加しなかった) か.

(339a), (340a)が K 氏, (339b), (340b)が A 氏によるもの。(340a)は *uyóon šagirtaro* 「全学生」にプロミネンスが置かれ、後にややポーズが入っている。その韻律的操作がないと、「全ての学生が参加しなかった」という読みになってしまう、(339a)と差別化がされない。

(340b)に登場する(*dáa*) *bée* ... =*a* という言い回しは、断言しない、言い切らない、逆の可能性の含みも持たせた表現であるとのことである。例えば次の(341)の表現を見比べられたい。

- (341) a. *noború*    *haiderabáadar*    (*dáa*)    *bée*    *oóničia*.  
*noború*    *haiderabáad-ar*    *dáa*    *bée*    *a-ní-č-(m)-i=a*  
 PN            PN-DAT            また    NEG    NEG-行く-IPFV-NPRS-3SG.HM=Q  
 ノボルはハイデラバードへ行かないかも知れない.
- b. *noború*    *haiderabáadar*    *oóniči*.  
*noború*    *haiderabáad-ar*    *a-ní-č-(m)-i*  
 PN            PN-DAT            NEG-行く-IPFV-NPRS-3SG.HM  
 ノボルはハイデラバードへ行かない.

10-14 (私は買わなかった。しかし、決して) 値段が高いというわけではない。

- (342) *isé*            *meengáke*            *apí*.  
*isé*            *meengá=ke*            *a-bí-Ø*  
 あの:X    高値の=CONJ    NEG-COP:3SG.X-PRS  
 あれは高くはない.

10-15 走るな!

- (343) *akáarc!*  
*a-gáarc-i*  
 NEG-走る-IMP.SG  
 走るな!

10-16 大きな声を出すな!

- (344) *gučhár tháanum ayé!*  
 gu-čhar tháan-m a-i-ṭ-i  
 2SG:I-音声 高い-ADJVLZ NEG-3SG.Y:I-する-IMP.SG  
 お前の声を高くするな!

10-17 明日は雨は降らないだろう.

- (345) *jímale harált atíarši (áayayabáa).*  
 jímál-e harált a-d-gáarc-č-(m)-i a-ṽan-č-a+báa-Ø  
 明日-GEN 雨 NEG-TEL-走る-IPFV-NPRS-3SG.Y 1SG:III-見える-IPFV-1SG+COP:1SG-PRS  
 明日は雨が降らない (と思う).

10-18 あの人の聞こえないように、小さな声で話してくれ.

- (346) a. *khukhúṣ numán áso, in atéyaliṣ.*  
 RDP~khúṣ n-man a-s-i ín a-d-i-ṽal-ṣ  
 INT~OMTP:囁き CP-なる 1SG:II-伝える-IMP.SG あれ:H NEG-TEL-3SG.HM:II-聞く-SBJV  
 ヒソヒソと私に伝えろ、彼に聞かれないよう.
- b. *in atéyalas ne ásoá, šaáy*  
 ín a-d-i-ṽal-as n-i-ṭ ne a-s-i=á šá<VV>ṽ  
 あれ:H NEG-TEL-3SG.HM:II-聞く-INF CP-3SG.Y:II-する 1SG:II-伝える-IMP.SG=RMND 留意<INT>  
*ne.*  
 n-i-ṭ  
 CP-3SG.Y:II-する  
 彼に聞かせないようにして私に伝えろよ、気を付けて.

10-19 私はあなたを怒らせようと思ってそう言ったんじゃない.

- (347) *jáa un gumóos dukóošar teí oósanabáayam.*  
 jáa ún gu-moos d-gu-šú-č-ar teíl a-sén-a+báa-a-m  
 私:ERG 君 2SG:I-怒り TEL-2SG:III-運ぶ-IPFV-DAT そう NEG-言う-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS  
 私はお前に怒りをもたらさんとそう言ったのではない.

10-20 私が昨日買った本はどこ (にある) ?

- (348) *sabuúr gánam ité kitáap ámuló bilá?*  
 sabuúr gán-a-m ité kitáab ám-ul-e bilá-Ø  
 昨日 取る-1SG-ADJVLZ あの:Y 本 どこ-LOC-GEN COP:3SG.Y-PRS  
 昨日、私が取ったあの本はどこだ?

10-21 その本を持って来た人は誰 (か) ?

- (349) *iné ámin báí ámine ité kitáap súwáike.*  
 iné ámin báí-Ø ámin-e ité kitáab sú+bái-Ø=ke  
 あの:H どの:H COP:3SG.HM-PRS どの:H-ERG あの:Y 本 運ぶ+COP:3SG.HM-PRS=CONJ  
 あの本を持って来たあの者は誰だ?

10-22 この部屋が私たちの仕事をしている部屋です。

- (350) *guté ité učáq bilá ámuló mí duró*  
*guté ité učáq bilá-Ø ám-ul-e mí-e duró*  
 この:Y あの:Y 小部屋 COP:3SG.Y-PRS どこ-LOC-GEN 私達-ERG 仕事  
*éčabáanke.*  
*i-č-an+báan-Ø=ke*  
 3SG.Y:II-する-IPFV-1PL+COP:1PL-PRS=CONJ  
 これが私たちが仕事をしているあの部屋だ。

10-23 足が一本折れたあの椅子はもう捨ててしまった。

- (351) a. *jáa isé kursí phaṭ étam ámise yuúṭis*  
*jáa isé kursí pháṭ i-č-a-m ámis-e i-uṭis*  
 私:ERG あの:X 椅子 OMTP:放棄 3SG.X:II-する-1SG-NPRS どの:X-GEN 3SG.X:I-足  
*gálibimke.*  
*gál+bí-m=ke*  
 割れる+COP:3SG.X-NPRS=CONJ  
 私は足の割れていたあの椅子を捨てた。
- b. *jáa iltánc gálum isé kursí phaṭ étam.*  
*jáa i-ltanc gál-m isé kursí pháṭ i-č-a-m*  
 私:ERG 3SG.X:I-脚 割れる-ADJVLZ あの:X 椅子 OMTP:放棄 3SG.X:II-する-1SG-NPRS  
 私は脚の割れたあの椅子を捨てた。

10-24 ドアを叩いている音が聞こえる。

- (352) *hiṅce méne ḍiḍim étase ičhár*  
*hiṅ-c-e mén-e RDP-ḍim i-č-as-e i-čhar*  
 扉-ADE-GEN 誰-ERG REPT~OMTP:叩き 3SG.Y:III-する-INF-GEN 3SG.Y:I-音声  
*júčilá.*  
*jú-č+bilá-Ø*  
 来る-IPFV+COP:3SG.Y-PRS  
 扉を誰かがドンドンしている音が来ている。

10-25 あの人が結婚したという噂は本当（か）？

- (353) *iné síse gáre taqpá cháne biláa?*  
*iné sís-e gar-e taqpá chán-e bilá-Ø=a*  
 あの:H 人-GEN 結婚-GEN 噂 真つ直ぐな-GEN COP-PRS=Q  
 あの人の結婚の噂は本当か？

10-26 私はその人が来た時にご飯を食べていた。

- (354) *jáa šapík šičabáyam béšal iné*  
*jáa šapík ši-č-a+báa-a-m béšal iné*  
 私:ERG 食べ物 食べる:HX.SG.OBJ-IPFV-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS いつ あの:H

*dīimike.*

*dīi-m-i=ke*

来る:PFV.3SG.HM-NPRS-3SG.HM=CONJ

あの者が来た時, 私はご飯を食べていた.

10-27 私はその人が待っている所に行った.

(355) *je ité dišar níam ámulo inée je raç na*  
*jé ité diš-ar ní-a-m ám-ul-e iné-e jé ráç n-a-ṭ*  
 私 あの:Y 場所-DAT 行く-1SG-NPRS どこ-LOC-GEN あの:H-ERG 私 待機 CP-1SG:II-する  
*bámke.*

*bái-m=ke*

COP:3SG.HM-NPRS=CONJ

私はあの者が私を待っていたあの場所へ行った.

10-28 私はその人が走っていったのを見た.

(356) *jáa iné gáarcas yeécam.*  
*jáa iné gáarc-as i-ic-a-m*  
 私:ERG あの:H 走る-INF 3SG.HM:I-見る-1SG-NPRS  
 私はあの者が走っているのを見た.

10-29 昨日の夜, 私は彼らがしゃべっているのを聞いた.

(357) *sabuúr thápmo jáa uée čáyamiṅ étas dáyalam.*  
*sabuúr thap-mo jáa ué-e čáya-miṅ i-ṭ-as d-a-ṽal-a-m*  
 昨日 夜-GEN.Z 私:ERG あの:PL.H-GEN 話-PL 3PL.Y:II-する-INF TEL-1SG:II-聞く-1SG-NPRS  
 昨夜, 私はあの者らの話しているのを聞いた.

10-30 私はその人が昨日ここに来たことを知っている.

(358) *jáar leél bilá sabuúr iné khólar*  
*jáa-ar leél bilá-Ø sabuúr iné khól-ar*  
 私:OBL-DAT 知っている COP:3SG.Y-PRS 昨日 あの:H ここ-DAT  
*dīibám.*

*dīi+bái-m*

来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-NPRS

昨日, あの人がここに来ていたのを私は知っている.

10-31 (昨日) 彼は彼が今日ここに来たと言った.

(359) *sabuúr inée sénimike khúulto in khólar*  
*sabuúr iné-e sén-m-i=ke khúulto ín khól-ar*  
 昨日 あの:H-ERG 言う-NPRS-3SG.HM=CONJ 今日 あれ:H ここ-DAT  
*dīibám.*

*dīi+bái-m*

来る:PFV.3SG.HM+COP:3SG.HM-NPRS



今日彼がここに来ていたと，昨日あの人は言った。

◆10-31-a (昨日) 彼は，「私は今日ここに来た」と言った。

- (360) *sabuúr inée sénáike je khiulto khólar*  
*sabuúr iné-e sén+bái-Ø=ke jé khiulto khól-ar*  
 昨日 あの:H-ERG 言う+COP:3SG.HM-PRS=CONJ 私 今日 ここ-DAT  
*dáayabáyam.*  
*dáa-a+báa-a-m*  
 来る:PFV.1SG-1SG+COP:1SG-1SG-NPRS  
 今日私がここに来ていたと，昨日あの人は言っていた。

直接話法と間接話法との形式上の区別はない。

10-32 私はリンゴが (あの) 皿の上にあったのを食べた。

- (361) *isé piléetulo bim isé báalt jáa*  
*isé piléet-ul-e bí-m isé báalt jáa*  
 あの:X 皿-LOC-GEN COP:3SG.X-ADJVLZ あの:X 林檎 私:ERG  
*şıabáa.*  
*şı-a+báa-Ø*  
 食べる:HX.SG.OBJ-1SG+COP:1SG-PRS  
 あの皿にあったあの林檎を私は食べた。

10-33 私はネコが家に入ってきたのを捕まえた。

- (362) *jáa háalar díim isé búšce duúnam.*  
*jáa ha-al-ar díi-m isé buš-c-e d-gún-a-m*  
 私:ERG 家-LOC-DAT 来る:PFV.3SG.X-ADJVLZ あの:X 猫-ADE-GEN TEL-包む-1SG-NPRS  
 私は家に来たあの猫を捕まえた。

#### 略号一覧

ABL	ablative case	GEN	genitive case
ADE	adessive case	H	H (human) class
ADJVLZ	adjectiviser	HF	HF (human female) class
ADVLZ	adverbialiser	HM	HM (human male) class
CAUS	causative	IMP	imperative mood
CNCS	concessive	INDF	indefinite
CONJ	conjunction	INE	inessive case
COP	copula	INF	infinitive
CP	conjunctive participle	INS	instrumental case
DAT	dative case	INT	intensive
EMPH	emphatic	INTJ	interjection
ERG	ergative case	IPFV	imperfective aspect

LOC	locative case	REPT	repetitive
NEG	negative	RMND	reminder
NMLZ	nominaliser	SBJV	subjunctive mood
NPRS	non-present mood	SG	singular
OBJ	object	TAG.Q	tag question
OBL	oblique form	TEL	telic
OMTP	onomatopoeia	X	X (concrete) class
PERS	personal marker	Y	Y (abstract) class
PFV	perfective aspect	Z	Z (time-space) class
PL	plural	1/2/3	1st/2nd/3rd person
PN	person / place name	I/II/III	grade-I/II/III personal prefix
PRS	present mood	@-/-/-	grade-I/II/III personal prefix slot
Q	interrogative	//...//	morphological underlying form

#### 参考文献

- 萩田博. 2009. 「<特集「受動表現」> ウルドゥー語」『語学研究所論集』14 : 224–227.
- \_\_\_\_\_. 2010. 「<特集「アスペクト」> ウルドゥー語」『語学研究所論集』15 : 322–329.
- \_\_\_\_\_. 2011. 「<特集「モダリティ」> ウルドゥー語」『語学研究所論集』16 : 185–192.
- 萬宮健策. 2012. 「ウルドゥー語におけるヴォイス」『語学研究所論集』17 : 184–199.
- \_\_\_\_\_. 2013. 「ウルドゥー語の所有・存在表現 —接尾辞 *wālā* を用いた表現が表すもの—」『語学研究所論集』18 : 121–139.
- \_\_\_\_\_. 2014. 「ウルドゥー語における他動性」『語学研究所論集』19 : 265–275.
- \_\_\_\_\_. 2015. 「ウルドゥー語, ヒンディー語の複文」『語学研究所論集』20 : 277–285.
- \_\_\_\_\_. 2016. 「ウルドゥー語の名詞述語文・情報構造 —アンケートの分析—」『語学研究所論集』21 : 125–131.
- \_\_\_\_\_. 2018. 「ウルドゥー語の否定, 形容詞と連体修飾複文」『語学研究所論集』23 : 39–47.
- \_\_\_\_\_. 2020. 「ウルドゥー語の情報標示の諸要素」『語学研究所論集』25 : 201–206.
- Rajapurohit, B. B. 2012. *Grammar of Shina Language and Vocabulary (Based on the dialect spoken around Dras)*. Tokyo: ILCAA. ([http://www.aa.tufs.ac.jp/~tjun/shina/Grammar\\_of\\_Shina\\_Language\\_And\\_Vocabulary.pdf](http://www.aa.tufs.ac.jp/~tjun/shina/Grammar_of_Shina_Language_And_Vocabulary.pdf))

執筆者連絡先 : noboru7y@minpaku.ac.jp

原稿受理 : 2023年12月12日